MH680AV

6.8インチ･HDMI対応 2DINオーディオ

取扱説明書

この度は本製品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。

・正しく安全にお使い頂くため、ご使用前に必ず本書をよくお読みください。

・保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、
販売店からお受け取りください。

・お読みになった後も大切に保管し、必要に応じてご活用ください。

本機は日本国内でのみ使用するために設計されており、
国外では使用することができません。

This unit is designed for use in Japan only, and
cannot be used in any other country.

Printed in Japan 2015/02

MIRAREED

はじめに

本書の見かた …… 2

セット内容一覧 …… 2

目　次 …… 3-4

安全上の注意事項（必ずお守りください）…… 5-8

商標／著作権 …… 5

使用上の注意事項 …… 9

本書の見かた

画像などが一部記載と異なる場合がありますのでご了承ください。
また、用途別に下記のマークを使用しております。以下に各マークの意味を説明していますので、本書をお読みになる前によく理解しておいてください。

TIPS	・お車や本機のために守っていただきたいこと。 守らないとお車や本機の破損につながるおそれや正規性能を確保できないことがあります。 ・本機を使ううえで知っておいていただきたいこと。 知っておくと本機を上手に使うことができ、便利です。
⇒	参照先のタイトルやページ番号を表示しています。
	画面上でのタッチパネルの操作を表します。

使用上の注意事項

・運転中の操作は避け、停車して行ってください。
・運転中に画面を注視しないでください。
・microSD カード、USB メモリのデータが、本機の故障、誤動作または不具合などにより消失した場合、そのデータについては補償はできません。

セット内容一覧

本機の構成部品は以下の通りです。不備な点がございましたらお買い上げの販売店にお申しつけください。

① 本　機（本体）……1 台
② リモコン ……1 台
③ 電源ケーブル……1 本
④ HDMIケーブル ……1 本
⑤ ラインケーブル…… 1 本
⑥ エレクトロタップ …… 2 個
⑦ 取付ネジ（トラス） …… 8 個
⑧ 取付ネジ（サラ）…… 8 個
⑨ 取扱説明書（本書）……1 冊
⑩ 取付説明書 ……1 部

リモコンのセットと電池交換方法および注意事項

購入時、リモコンには電池がセットされておりません。下記の「電池のセット方法」を参照願います。

■電池は必ずボタン電池 CR2025 をお使いください。
■電池は極性に注意し、+極を上に表示通りに入れてください。
■分解や加熱をしたり、水の中に入れたりしないでください。破裂する恐れがあります。
■ボタン電池は、小さなお子様の手の届かないところに置いてください。

電池のセット方法

①リモコン裏面のふたを開けて電池を取出してください。

②電池をセットした後、元どおりにふた閉めてください。

目　次

はじめに

本書の見かた 2
セット内容一覧 2
目次 3-4
安全上の注意事項（必ずお守りください） 5-8
商標／著作権 5
使用上の注意事項 9

本機について

各部の名称とはたらき 11
基本操作 12-13
電源のON/OFF 12
メインメニュー画面 12
音量を調節する 13
ディスクについて 14
再生できるディスクについて 14
ディスクの挿入と取出し 14
メディアについて 15
再生できるメディアについて 15
再生できるファイル形式 15

CD/DVD

CD再生について 17-18
再生する① 17
CD画面の操作 19-25
再生・一時停止する 19
トラックを送る・戻す 19
早送り・早戻しする 19
ランダム再生する 19
リピート再生する 20
リストから再生する 20
トラック番号で再生する 21
録音（リッピング）する 22-23
再生する② 24
生成される音楽ファイルについて 25
削除する 25
DVD再生について 26-27
DVD画面の操作 28-30
再生/一時停止する 28
チャプターをスキップする 28
早送り・早戻しする 28
チャプター/タイトル番号で再生する 28
タイトルメニューから再生する 29
リピート再生する 29
音声を切替える 29
字幕を切替える 30
アングルを切替える 30

ラジオ

ラジオについて 33
放送局を選局する 34-36
ラジオバンドの選択 34
ステップ（手順）選局 34
シーク（自動）選局 34
シーク感度切替 35
周波数を入力して選局 35
プリセット選局 36
放送局を登録する 37
オートスキャンし、自動で登録する（オートプリセット） 37
手動で登録する（手動プリセット） 37

iPod/iPhone

iPod/iPhoneについて 39
iPod/iPhone使用上の注意事項 39
iPod/iPhoneを接続する 39
iPod音楽再生について 40-41
iPod音楽画面の操作 42-43
リストから再生する 42
再生・一時停止する 42
トラックを送る・戻す 42
リピート再生する 43

USBメモリ

USBメモリついて 45
USB音楽画面の操作 46-48
再生・一時停止する 47
トラックを送る・戻す 47
早送り・早戻しする 47
リピート再生する 48
ランダム再生する 48
ファイル番号で再生する 48
USB動画画面の操作 49-52
再生 / 一時停止する 50
ファイルを送る・戻す 50
早送り・早戻しする 50
リピート再生する 51
ランダム再生する 51
A-Bリピート再生する 51
リストから再生する 52
ファイル番号で再生する 52
USB画像画面の操作 53-55
再生 / 一時停止する 54
ファイルを送る・戻す 54
リストから再生する 54
ファイル番号で再生する 55
画像を拡大・縮小する 55

microSD

microSD音楽画面の操作 57-59
再生・一時停止する 58
トラックを送る・戻す 58
早送り・早戻しする 58
リピート再生する 59
ランダム再生する 59
ファイル番号で再生する 59
microSD動画画面の操作 60-63
再生/一時停止する 61
ファイルを送る・戻す 61
早送り・早戻しする 61
リピート再生する 62
ランダム再生する 62
A-Bリピート再生する 62
リストから再生する 63
ファイル番号で再生する 63
microSD画像画面の操作 64-66
再生/一時停止する 65
ファイルを送る・戻す 65
リストから再生する 65
ファイル番号で再生する 66
画像を拡大・縮小する 66

HDMI

HDMI取付け説明図 69-70
iPad/iPhone ※Lightningコネクタ対応のものに限る 69
Androidスマートフォン 69
iPad/iPhone ※Dockコネクタ対応のものに限る 70
入力機器の接続 70

AUX/カメラ

AUX 73
AUX入力端子の接続 73
iPod/iPhoneを接続する 73
フロントカメラ 74
フロントカメラ入力端子の接続 74
リアカメラ入力端子の接続 74

設　定

設定画面について 77
システム設定 77
各種設定 78-79
オーディオ設定 78
ビデオ設定 79
その他設定 79
サウンド設定 80
EQ設定 80
DSP設定 80
壁紙設定 81
プリセット画面から設定 81
ユーザー画面から設定 81
ステアリングリモコン設定 82

その他

故障かな？と思ったら 85-87
共通 85
HDMI 85
CD・DVD 86
ラジオ 87
USB・iPod 87
保証について 88-89
保証書 90

安全上の注意事項（必ずお守りください）

■ご使用の前に本製品取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
また、お読みになった後も紛失しないよう、大切に保管してください。

■本製品取扱説明書に記載されている内容と異なる取扱い方法によって生じた不具合や災害に対しては、当社では責任を負いかねます。また保証の対象ともなりませんので、予めご了承ください。

■初期不良を除いて火災・地震・水害・落雷などの自然災害やお客様の故意・過失によって発生した事故など、製造上の問題以外で発生した故障や損害の場合には、保証期間内であっても有償修理となりますので、予めご了承ください。

◆表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次のマーク表示で区分し、説明しています。

⚠警告	このマーク表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	このマーク表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

◆お守りいただく内容の種類を、次のマーク表示で区分し、説明しています。

⃠	このマーク表示は、してはいけない「禁止」内容のものです。
!	このマーク表示は、必ず実行していただく「強制」内容のものです。
⚠	このマーク表示は、気を付けていただく「注意」内容のものです。

商標／著作権

MP3

デジタル技術によって音響データを扱うための圧縮技術の1つであり、それから作られる音声ファイルフォーマットです。ファイルの拡張子はご購入いただいた本機に対し、非営利目的の個人向けライセンスが提供されることになります。

DOLBY

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づいて製造しております。Dolbyやドルビー、またはダブルDD記号（DD）はドルビーラボラトリーズの商標です。

DVD

DVD はDVD（Digital Versatile Disc）フォーマットロゴライセンシング（株）の商標です。

iPod/iPhone

iPod、iPhone、iPadは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。iPhoneの商標はアイホン株式会社の認証により使用されています。

⚠警告

配線・取付けに関する警告事項

⃠ **運転者の視界を妨げたり、同乗者に危険を及ぼす場所には絶対に取付けない。**
運転に支障をきたす場所（シフトレバー、ブレーキペダル付近など）、前方・後方の視界を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所への設置は、交通事故やけがの原因となります。

⃠ **電源コードの被覆を切って、他の機器の電源を取らない。**
コードの許容電流をオーバーし、本機の致命的な故障の原因になったり、感電・発熱・発火などの原因になります。

⃠ **配線・取付けに保安部品は絶対に使用しない。**
本機器の取付けやアースを取る時に保安部品（ステアリング、ブレーキ系統やタンクなど）のボルトやナットを使用すると、制動不能や発火、交通事故の原因となります。

⃠ **コード類の配線は、高温部を避けて行なう。**
コード類が車体の高温部に接続すると被覆が溶けてショートし、火災・感電の原因となります。

! **DC12Vのマイナスアース車で使用する。**
本機はDC12Vのマイナスアース車専用です。プラスアース車には使用できません。火災や故障の原因になります。

! **取付け作業前には、必ずバッテリーのマイナス端子を外す。**
プラスとマイナス経路のショート事故による感電やけがの原因となります。

! **コード類は運転や乗降りの妨げにならないように配線する。**
ステアリング、シフトレバー、ブレーキペダルや足などに巻付かないように配線し、まとめてしっかりと固定しておくなどしてください。事故やけがの原因となります。

! **ねじなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない。**
誤って飲み込む恐れがあります。万一飲み込んだと思われるときは、直ぐに医師にご相談ください。

! **取付けや配線が終わったら、ブレーキランプ、ライト、ホーン、ウィンカー、ワイパーなど、全ての電装品が正しく動くことを確かめる。**
正常に動かない状態で使用すると火災や感電、故障の原因となります。

⃠ **雨が吹込むところや水のかかるところなど、湿気やほこり・油煙の多いところへは取付けない。**
本機に水や結露（エアコンホース周辺など）・ほこり・油煙が混入しますと発煙や発火、故障の原因となることがあります。

⃠ **振動の多いところなど、しっかりと固定できないところへは取付けない。**
本機が外れて事故やけがの原因となることがあります。

⃠ **本機の通風孔や放熱板をふさがない。**
通風孔や放熱板をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。

⃠ **電源用のリード線は、バッテリーに直接接続しない。**
車の振動や熱でコードの被覆が破れ、ショートして火災や感電の原因となることがあります。

⃠ **左右のスピーカーのマイナス側を共通線にしたり、車体にアースしない。**
ショート事故による感電やけがの原因となることがあります。

⃠ **コード類は決して途中で切断しない。**
コード類にはヒューズなどがついている場合があるので、保護回路が働かなくなり、火災の原因となることがあります。

! **本機の取付け・配線には、専門技術と経験が必要です。**
安全のため必ずお買い上げの販売店に依頼してください。誤った取付けや配線をした場合、車に重大な支障をきたす場合があります。

⚠ 警告

ご使用に関する警告事項

コード類が金属部に触れないように配線する。
金属部に接触しコードが破損して、火災や感電・故障の原因となることがあります。

必ず付属の部品を指定通り使用する。
指定以外の部品を使用すると本機内部の部品をいためたり、しっかりと固定できずに外れたりして危険です。

取付説明書にしたがって、正しく配線する。
正規の接続を行なわないと、火災や故障の原因となることがあります。

電源コードの接続は、配線作業の最後に行なう。
ショート事故による感電やけがの原因となることがあります。

車体やねじ部分・シートレールなどの可動部にコードをはさみ込まないように配線する。
断線やショートにより、故障や感電・火災の原因となることがあります。

運転者は走行中に操作したり画面を注視しない。
走行中の操作や画面を注視することは、前方不注意による交通事故の原因になります。必ず安全な場所に停車させ、サイドブレーキを引いた状態で操作をしてください。

万一、故障や異物が入った・水や飲み物がかかった・煙が出る・変なにおいがするなどの異常が起こりましたら、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。
万一故障（画像が出ない、音声が出ないなど）や異常（異物が入り込んだ、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がするなど）が起きた場合は、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店またはサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用を続けると、火災や感電、事故の原因となります。

水のかかるところやほこりの多い場所では使用しない。
本機器は防水・防塵仕様ではありません。火災や発煙・発火、感電、故障の原因となります。

本機器を分解・修理および改造しない。（廃棄時は除く）
分解・修理・改造や、コードの被覆を切って他の機器の電源をとったりすることは絶対におやめください。
火災や感電、事故の原因となります。

本機器の内部に水や異物を入れない。
内部に飲み物などがかからないようにご注意ください。また、金属類や燃えやすいものが入ると、動作不良になるばかりでなく、ショートや絶縁不良が発生し、火災や発煙・発火、感電の原因となります。

大音量で使用しない。
車外の音が聞こえない状態での運転は交通事故の原因となります。

必ず規定容量のヒューズ(15A)を使用する。
規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や発煙・発火、故障の原因となります。

本機の電源が入っているとき、または電源を切った直後などに、本機裏側の放熱板やアンプに触れない。
高温のため、やけどの原因となることがあります。

本機を車載用として以外は使用しない。
発煙や発火、感電やけがの原因となることがあります。

エンジンを停止したままで長時間使用しない。
車のバッテリーがあがる恐れがあります。

⚠ 警告

ご使用に関する警告事項

音声が割れる・ひずむなどの異常状態で使用しない。
火災の原因となることがあります。

液晶パネルを強く押したり、強い衝撃を与えない。
液晶パネルのガラスが割れて、けがの原因となることがあります。

液晶パネルが割れた場合、パネル内部の液体には絶対に触れない。
皮膚の炎症など原因となることがあります。
・ 万一口に入った場合は、すぐにうがいをして医師に相談してください。
・ 目に入ったり皮膚に付着した場合は、清浄な水で充分洗浄した後、医師に相談してください。

長時間ご使用にならないときは、ディスク/microSDカードを取出しておく。
長時間本機内に入れておくと、高温などによりディスク/microSDカードを傷める原因となることがあります。

ディスク/microSDカード挿入口に手や指を入れたり異物を入れない。
けがや火災や感電、故障の原因となることがあります。

microSDカードは乳幼児の手の届くところに置かない。
乳幼児が誤って飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

直射日光が当たった場合などは、金属部分が高温になり、やけどする可能性があります。

使用上の注意事項

安全運転の配慮

・安全運転の配慮から、走行中はDVDなどの映像を見ることができません。音声のみでお楽しみください。また、映像をご覧になるときは、必ず安全な場所に停車させ、パーキングブレーキをかけてください。

免責事項について

・火災、地震、水害、落雷、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により故障または損傷した場合には有料修理となります。
・本機の使用または使用不能から生じる損害（事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など）につきましては、弊社は一切その責任をおいかねます。
・添付の保証書は、本機を業務用の車両（バス・トラックタクシー・商用車など）に使用した場合、保証の対象にはなりません。
・本機で誤った使用をした際に発生した、静電気・電気的なノイズの影響その他の要因を受けたことにより、ファイルや基本プログラムの消失や変化した場合は補償外であることをご了承願います。

液晶パネルについて

・液晶の特性上、直射日光が反射して画面が見づらくなることがあります。
・ディスプレイの同じ場所に、赤い点や青い点などが現われる場合がありますが、これは液晶ディスプレイの性質上起こるものであり、故障ではありません。
・寒いところで使用する場合、バックライトは暗くなりますが、本体の温度が上がると元に戻ります。
・液晶パネル面にフィルムを貼付けた場合、貼付け不良、またはずれがあると正常に動作しないことがあります。

ディスクの取扱いについて

・定期的に、記録面についたホコリやゴミ、指紋などを柔らかい布でディスクの内周から外周方向へ軽く拭いてください。
・ディスクを持つときは記録面をできるだけさわらないようにしてください。
・印刷面や記録面に紙やシールなどを貼付けたり、キズを付けないようにしてください。
・セロハンテープやラベルなどの糊がはみ出したり、剥がした跡があるディスクは使用しないでください。ディスクが取出せなくなったり、本機が故障する原因となることがあります。
・ディスクは使用中高速回転しますので、ヒビの入ったディスクや大きく反ったディスクは使用しないでください。
・ディスクは反らないように必ずケースに入れ、直射日光の当たる場所には保管しないでください。特に夏期、直射日光下で閉めきった車のシート、ダッシュボードの上などはかなり高温になりますので放置しないでください。
・レコード用スプレー、帯電防止剤などは使用しないでください。また、ベンジン、シンナーなどの揮発性の薬品をかけるとディスクを傷めることがありますので、使用しないでください。
・ディスクを取出した直後は、ディスク自体が熱くなることがあります。取扱いには十分お気をつけください。
※本体の読取り性能およびディスクへの影響はございません。

USBメモリについて

・マスストレージクラスのUSBメモリに対応しています。
・USBメモリに記録されているファイルを本機で編集することはできません。
・USBメモリの音楽再生中にUSBメモリを外さないでください。
・すべてのUSBメモリでの動作を保証するものではありません。
・本機で再生するファイルは必ずバックアップしてください。使用状況によってはUSBメモリの保存内容が失われる恐れがあります。なお、消失ファイルについては補償できませんので、あらかじめご了承ください。

お手入れについて

・画面は指紋やホコリが付きやすいので、時々清掃してください。なお、清掃するときは電源を切り、柔らかい布で乾拭きしてください。（汚れを落とす場合は中性洗剤に浸しよく絞った布か、エタノールをしみ込ませた柔らかい布で拭いてください。）濡れたぞうきん・有機溶剤（ベンジン、シンナーなど）・酸・アルカリ類は使用しないでください。また、硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。
・キャビネットやパネル面にベンジン、シンナー、殺虫剤などの揮発性の薬品をかけると、表面が侵されることがありますので使用しないでください。また、セロハンテープや絆創膏などの粘着性のものを貼ったりすることも、キャビネットを汚したり傷めますので避けてください。

microSD カードについて

本機は microSDカードスロットを利用し、microSDカード内に保存した画像・音楽・動画を再生表示することができます。
対応ファイルフォーマットなどについては、P.15『メディアについて』をご参照ください。
なお、これらの機能を利用する際には、市販 microSDカードをお買い求めください。（本製品には付属しておりません。）
・容量が 32GB までの microSD カード・microSDHC カードが使用できます。
・フォーマット方式については、FAT あるいは FAT32 でフォーマットしたものを使用してください。（2GB 以下：FAT、2GB 以上：FAT32）
・一部のmicroSDカード・microSDHCカードは認識されないことがありますので注意してください。
・microSDカード内のファイル再生時は microSDカードを絶対に取出さないでください。（誤作動が発生したり、microSDカードや本機を損傷する場合があります。）
・microSDカードを磁石に近づけないでください。データが破損したり、カードを認識できなくなることがあります。
・microSD カードを分解したり、変形させたり、端子を汚したりショートさせるなどしないでください。
・microSDカードを無理な力で挿入しないでください。
・microSD カードを取出すとき、カードが飛び出すことがありますので注意してください。
・microSD カードの種類によっては形状精度に問題があり、そのようなカードを使用すると、本機器のカードスロットから抜けなくなる場合があります。その際は本体の電源を必ず OFFにしてからピンセットなどを使用してゆっくりと取出し、そのカードは使用しないでください。

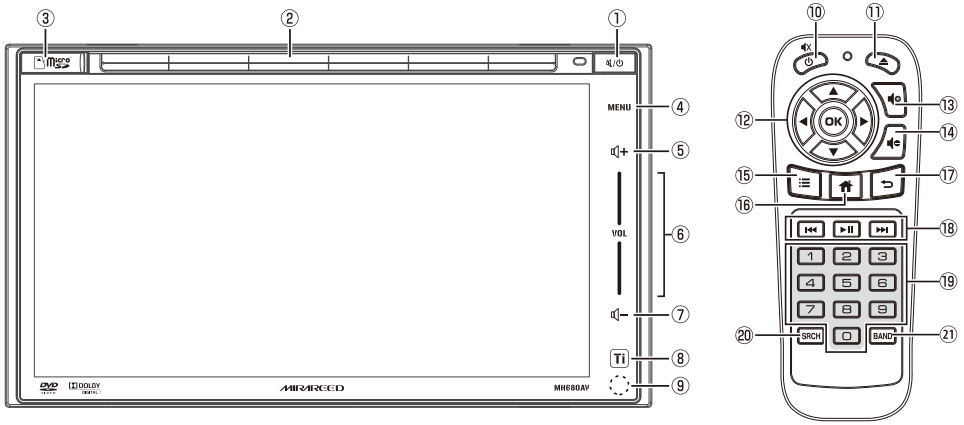
付属USBケーブルについて

・付属USBケーブルへの機器接続について、本機はiPod/iPhone＋iPod/iPhoneおよびUSBメモリ＋USBメモリの同時接続には対応しておりません。必ずケーブルについているタグと同じ機器を接続してください。

本機について

各部の名称とはたらき …… **11**
基本操作 …… **12-13**
電源のON/OFF …… 12
メインメニュー画面 …… 12
音量を調節する …… 13
ディスクについて …… **14**
再生できるディスクについて …… 14
ディスクの挿入と取出し …… 14
メディアについて …… **15**
再生できるメディアについて …… 15
再生できるファイル形式 …… 15

各部の名称とはたらき



①本機電源/ミュート（消音）ボタン
本機の電源をON/OFFします。
イグニッション（キー）がONのときに押すと、本機の電源が入ります。
本機の電源が入ってるときに長押しすると、電源が切れます。
また、ボタンを短押しすると、ミュート（消音）のON/OFFが切替わります。

②ディスク挿入口
CDやDVDディスクを挿入します。
※8cmディスクや異形ディスクには対応しておりませんのでご了承願います。

③microSDカード挿入口
カバーを開けてmicroSDカードを挿入します。
※カバーに印刷してある方向に正しく挿入してください。

④MENUボタン
メインメニュー画面を表示します。

⑤音量＋ボタン
タッチする毎に音量が上がります。

⑥ボリュームインジケータ
※イルミ連動時のみ光ります
※中央のVOL部分は点灯しません

⑦音量－ボタン
タッチする毎に音量が下がります。

⑧道路交通情報ボタン
高速道路などで放送されている道路交通情報(Traffic information) を受信します。
[AM放送 1620KHz]

⑨リモコン受光部
付属のリモコンからの信号を受信します。

⑩リモコン電源ボタン
本機の電源をON/OFFします。
イグニッション（キー）がONのときに押すと、本機の電源が入ります。
本機の電源が入ってるときに長押しすると、電源が切れます。
また、ボタンを短押しすると、ミュート（消音）のON/OFFが切替わります。

⑪ディスク排出ボタン
CDやDVDディスクを排出します。

⑫コントロールパッド
希望項目を選択し、中心のOK ボタンで実行します。

⑬音量＋ボタン
押すたびに音量が上がります。

⑭音量－ボタン
押すたびに音量が下がります。

⑮設定ボタン
各種設定を行います。

⑯ホームボタン
メインメニューに戻ります。

⑰戻るボタン
前の画面に戻ります。

⑱コントロールボタン
⏮ 前へボタン
⏯ 再生 / 一時停止ボタン
⏭ 次へボタン

⑲数字ボタン
各項目の数字を入力できます。

⑳チャプタ/タイトルサーチボタン
チャプタ/タイトル番号入力画面を表示します。

㉑ラジオ選局ボタン
AM/FMラジオの選局ができます。

基本操作

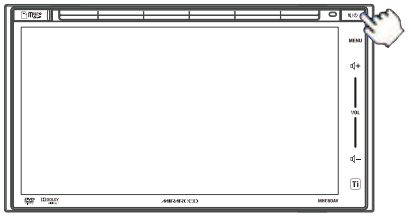
電源のON/OFF

■電源をONにする

イグニッション（キー）を「ACC」または「ON」にすると、本機に電源が供給されます。

エンジンをかける（ACCをONにする）

電源/ミュートボタンを押す



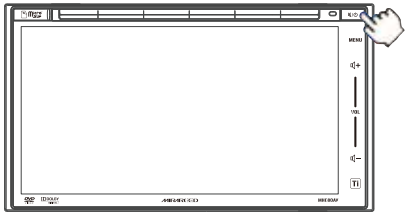
・本機の電源が入ります。

⚠ 注意

・バッテリーあがり防止のため、本機をご使用するときは、エンジンをかけた状態で行ってください。

■電源をOFFにする

電源/ミュート（消音）ボタンを長押しする



・本機の電源が切れます。

⚠ 注意

・電源を切るときは、音量を最小にしてください。
・電源をONにしたとき突然大きな音が出て、聴覚障害などの原因になることがあります。

メインメニュー画面

各メニュー画面を表示させる本機のメインメニュー画面です。

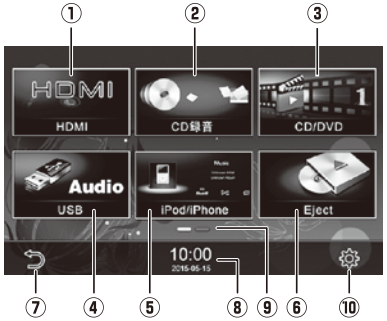
1 MENUボタンをタッチする

・メインメニュー画面が表示されます。

■ページを切替える

メインメニューの画面操作は、フリックオペレーションを採用しています。
左右にフリック/ドラッグすると、メインメニュー画面がフリック/ドラッグした方向に切替わります。
画面の下に表示されているバーにより、ページを区別することができます。

■メインメニュー画面1



①HDMIボタン
HDMI画面を表示します。
⇒ P.70 [HDMI]

②CD録音ボタン
CD録音画面を表示します。
⇒ P.22 [CD録音]

③CD/DVDボタン
CD/DVD画面を表示します。
⇒ P.17 [CD/DVD]

④USBボタン
USB画面を表示します。
⇒ P.45 [USB]

⑤iPod/iPhoneボタン
iPod/iPhone画面を表示します。
⇒ P.40 [iPod/iPhone]

⑥Ejectボタン
ディスクを取出します。

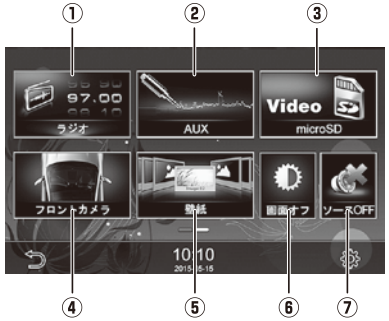
⑦戻るボタン
前の画面に戻ります。

⑧現在時刻
現在時刻を表示します。
また、この部分をタッチすると時計表示画面に切替わります。

⑨スクロールインジケータ
現在のページ位置を表示します。

⑩設定ボタン
設定画面を表示します。
⇒ P.77 [設定]

■メインメニュー画面2



①ラジオボタン
ラジオ画面を表示します。
⇒ P.33 [ラジオ]

②AUXボタン
AUX画面を表示します。
⇒ P.73 [AUX]

③microSDボタン
microSD画面を表示します。
⇒ P.57 [microSD]

④フロントカメラボタン
フロントカメラ画面を表示します。
⇒ P.74 [フロントカメラ]

⑤壁紙ボタン
壁紙画面を表示します。
⇒ P.81 [壁紙]

⑥画面オフボタン
画面表示をオフにします。
再度画面をタッチすると画面表示がオンになります。

⑦ソースOFFボタン
全ソースをオフにした状態で画面表示をオフにします。
再度画面をタッチするとメニューに戻ります。

音量を調整する

■音量を大きくする

1 音量＋ボタンをタッチする
・音量が大きくなります。

■音量を小さくする

1 音量－ボタンをタッチする
・音量が小さくなります。

■ミュートのON/OFF

1 電源/ミュート（消音）ボタンを押す
・ミュート（消音）がONになります。再度電源/ミュート（消音）ボタンを押すと復音します。

⚠注意
・運転中は安全のため、車外の音が聞こえる程度の音量にしてください。

ディスクについて

再生できるディスクについて

本機では、以下のディスクを再生できます。
※8cmディスクや異形ディスクには対応しておりませんのでご了承願います。

●再生できるCD
・音楽CD ・CD-RW
・CD-R ・VCD

●再生できるDVD
・DVD-R ・DVD+R ・DVD Video
・DVD-RW ・DVD+RW
・DVD-R DL ・DVD+R DL

TIPS
・傷や汚れ、指紋などが付着しているディスク、車内や本機に長時間放置されたディスク、データ書込み状態が不安定またはデータ書込みに失敗したディスクなどは、再生できない場合があります。
・ディスクの記録状態またはディスク自体の状態によっては再生できない場合があります。
・DVD-R/DVD-RW/DVD-R/DL/DVD+R/DVD+RW/DVD+R/DL/CD-R/CD-RWディスクをご使用になる場合、録画された機器で「ファイナライズ処理」を行なっていただく必要があります。ファイナライズ処理を行なわないと、録画された機器以外のプレーヤー（本機など）で再生できない場合があります。
※ファイナライズ処理については、書込みを行なう機器の取扱説明書や注意事項をよくお読みください。

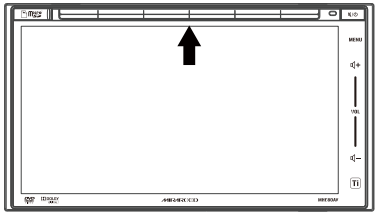
ディスクの挿入と取出し

⚠注意
・安全のため、運転者は走行中にディスクの挿入や取出し、その他の操作を行わないでください。
・ディスクの挿入口に異物を入れないでください。
・ディスクが挿入しにくい場合は、本機の中にすでに他のディスクが入っている可能性がありますので、無理に挿入しないでください。

■ディスクの挿入

1 電源/ミュートボタンを押す
・本機の電源が入ります。

2 ディスクをディスク挿入口に挿入する



・ディスクラベルを上にしてディスク挿入口の中央に挿入します。
ディスクが読込み中になり、自動的に再生されます。

■ディスクの取出し

1 メインメニュー画面1の「Eject」アイコンをタッチする

・ディスクが排出されますので取出してください。
・排出されたディスクをそのままにしておくと、自動的にディスクが引込まれます。

TIPS
・排出されたディスクが自動的に引込まれる前に、無理にディスクを押込むとディスク表面にキズがつく場合があります。
・ディスクが損傷しないよう、ディスクが排出されてから取出すようにしてください。

⚠注意
下記のディスクは取出せなくなる恐れがありますのでご使用しないでください。
・8cm CD/8cm CDアダプター
・特殊形状ディスク（ハート形や八角形など）
・デュアルディスク（Dual Disc）
・ラベル、テープ、保護シートなどを貼付けたディスク、保護シートを装着したディスク

メディアについて

再生できるメディアについて

本機で、再生できるオーディオ・ビデオメディアは以下の通りです。

DVD
市販されている DVD です。本機で再生できるディスク、再生できないディスクは、以下をご覧ください。
→「ディスクについて」P.14

DVD-R ディスクなどに MP3/AAC 形式の音楽ファイルや AVI 形式などの動画ファイルを保存して楽しむことができます。本機で DVD をお楽しみいただくには、以下をご覧ください。
→「DVD 再生について」P.26

CD
市販されている CD です。
本機で再生できるディスク、再生できないディスクは、以下をご覧ください。
→「ディスクについて」P.14

CD-R ディスクなどに MP3/AAC 形式の音楽ファイルを保存して楽しむことができます。
本機でCDをお楽しみいただくには、以下をご覧ください。
→「CD 再生について」P.17

USB メモリ
ご使用できる USB 条件
・USB1.1/2.0
　対応フォーマット　FAT/FAT32
・MSC（USB mass storage class）対応品

※上記に準拠していない USB 機器は接続しないでください。
　正しく再生できません。
　また上記を満たしている USB 機器でも、機種や状況によって正しく再生できない場合があります。

USBメモリにMP3/AAC/FLAC/APE形式の音楽ファイルやAVI形式などの動画ファイルを保存して楽しむことができます。
本機でUSBメモリをお楽しみいただくには、以下をご覧ください。
→「USBメモリついて」P.45

microSDカード
ご使用できる microSDカード条件
・microSD/microSDHC対応品
・32GBまで対応
・対応フォーマット　FAT/FAT32
※上記に準拠していない microSDカード機器は接続しないでください。正しく再生できません。
　また上記を満たしている microSDカード機器でも、機種や状況によって正しく再生できない場合があります。

microSDカードにMP3/AAC/FLAC/APE形式の音楽ファイルやAVI形式などの動画ファイルを保存して楽しむことができます。
本機でUSBメモリをお楽しみいただくには、以下をご覧ください。
→「microSD音楽画面の操作」P.57

再生できるファイル形式

本機で再生できるオーディオ・ビデオメディアのファイル形式は以下の通りです。

メディア	分類	フォーマット	拡張子	映像形式	音声形式
USB メモリ/ microSD カード	音楽	MP3	.mp1/.mp2/.mp3	–	MP1/MP2/MP3
		AAC	.aac	–	AAC
		FLAC	.flac	–	FLAC
		APE	.ape	–	APE
	写真	JPEG	.jpg/.jpeg	–	–
		PNG	.png	–	–
		GIF	.gif	–	–
	動画	MPEG	.mpg/.mpeg	MPEG1/2	MP2/MP3
		AVI	.avi	MPEG2	MP3/AC3/PCM
		RM	.rm/.rmvb	RV8/9/10	COOK/AAC
		MKV	.mkv	MPEG2	MP2/MP3/AC3 AAC/PCM/FLAC
		MP4	.mp4/.mov	MPEG4 Visual MPEG4 AVC(H.264)	AAC/AC3/MP3
CD/ DVD	音楽	MP3	.mp2/.mp3	–	MP2/MP3
		M4A	.m4a	–	AAC
	写真	JPEG	.jpg/.jpeg	–	–
	動画	MPEG	.mpg/.mpeg	MPEG1/2	MP2

CD/DVD

CD再生について …… **17-18**
　再生する① ……17
CD画面の操作 …… **19-25**
　再生・一時停止する …… 19
　トラックを送る・戻す…… 19
　早送り・早戻しする …… 19
　ランダム再生する …… 19
　リピート再生する …… 20
　リストから再生する …… 20
　トラック番号で再生する ……21
　録音（リッピング）する …… 22-23
　再生する② ……24
　生成される音楽ファイルについて ……25
　削除する …… 25
DVD再生について …… **26-27**
DVD画面の操作 …… **28-30**
　再生/一時停止する…… 28
　チャプターをスキップする …… 28
　早送り・早戻しする …… 28
　チャプター/タイトル番号で再生する …… 28
　タイトルメニューから再生する…… 29
　リピート再生する…… 29
　音声を切替える …… 29
　字幕を切替える …… 30
　アングルを切替える…… 30

CD再生について

再生する①

1 メインメニューから[CD/DVD]をタッチする。

2 ディスク挿入口に CD を入れる。
→「ディスクの挿入と取出し」P.14
自動的にCD画面が表示され、再生が始まります。

TIPS

すでにディスクが入っている場合は、
メインメニュー画面の [CD/DVD] をタッチすると、
CD 画面が表示され、再生が始まります。

⚠ 警告

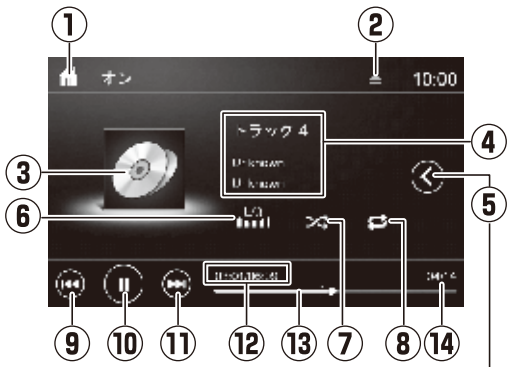
安全のため、運転者は走行中にディスクの挿入や取出し、その他の操作を行わないでください。

⚠ 注意

下記のディスクは取出せなくなる恐れがありますのでご使用しないでください。
・8cm CD/8cm CDアダプター
・異形ディスク（ハート形や八角形など）
・デュアルディスク（Dual Disc）
・ラベル、テープ、保護シートなどを貼付けたディスク、保護シートを装着したディスク

→「ディスクについて」P.14

CD 画面



リスト画面表示へ（P18）へつづく

①**ホームボタン**
メインメニューに戻ります。

②**イジェクトボタン**
ディスクを取出します。

③**アルバムアートワーク表示**
現在のオーディオファイルで、アルバムアートイメージが保存されている場合、画像が表示されます。

④**タイトル・アーティスト・アルバム表示**
現在再生中の曲で、タイトル・アーティスト・アルバム名が保存されている場合に表示されます。
※保存されていない場合は「Unknown」と表示されます。

⑤**リストボタン**
トラックリストが表示されます。

⑥**EQ 設定ボタン**
EQ 設定画面を表示します。
→「EQ 設定画面」P.80

⑦**ランダムボタン**
ランダム再生に切替えます。

⑧**リピートボタン**
ボタンをタッチするたびに
オールリピート、シングルリピート、
リピートオフの順に切替わります。
：オールリピート
：シングルリピート
表示消：リピートオフ

⑨**前へボタン**
前のトラックを再生します。
長押しすると早戻しになります。

⑩**再生 / 一時停止ボタン**

⑪**次へボタン**
次のトラックを再生します。
長押しすると早送りになります。

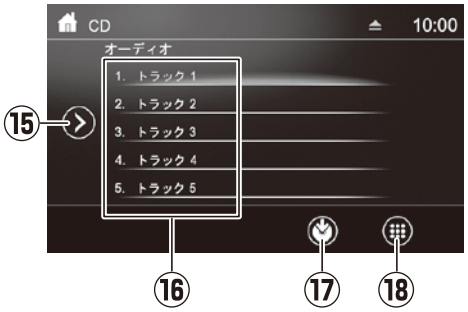
⑫**再生経過時間／再生トータル時間**
現在再生中の曲の再生経過時間／再生トータル時間が表示されます。

⑬**シークバー**
現在再生中の曲の進行状況が表示されます。

⑭**トラック表示**
現在再生中のトラックナンバー／トラック数が表示されます。

リスト画面

CD 画面中の⑤で下記リスト画面へ移行します



⑮**リスト終了ボタン**
CD再生画面に戻ります。

⑯**リスト表示**
トラックリストを表示します。
リストをタッチするとタッチされたトラックが再生されます。

⑰**録音ボタン**
CD録音画面を表示します。

⑱**サーチボタン**
トラック番号のサーチを行います。

TIPS

・CDのタグ情報には対応しておりません。
※歌詞表示には対応していません。

CD 画面の操作

再生･一時停止する

1 再生 / 一時停止ボタンをタッチする。

再生を一時停止するには、一時停止ボタンをタッチします。一時停止中に再生ボタンをタッチすると、一時停止したところから再生が始まります。

トラックを送る・戻す

1 前へボタンまたは次へボタンをタッチする。

次のトラックを再生するには、次へボタンをタッチします。
前のトラックを再生するには、前へボタンをタッチします。

早送り・早戻しする

1 シークバー上の三角を再生開始したい位置までドラッグする。

シークバー上の三角を動かした位置から再生が開始されます。

ランダム再生する

1 再生中にランダムボタンをタッチする。

タッチするごとに、ランダムオン／オフの順で変更されます。

リピート再生する

1 リピートボタンをタッチする。

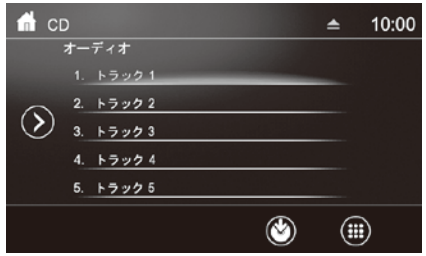
タッチするごとに、オールリピート／シングルリピート／リピートオフの順で変更されます。

リストから再生する

1 リストボタンをタッチする。

トラックリストが表示されます。

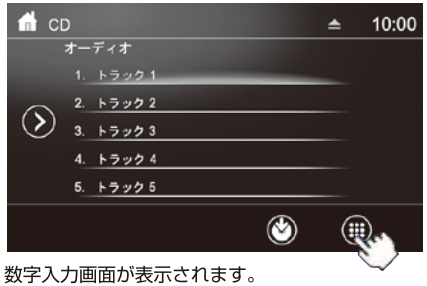
2 リスト上のトラックタイトルにタッチする。



タッチしたトラックの再生が開始されます。

トラック番号で再生する

1 サーチボタンをタッチする。



数字入力画面が表示されます。

2 トラック番号を入力して、[OK]をタッチする。

入力したトラック番号のトラックが再生されます。

TIPS

入力したトラック番号がない場合、またはトラック番号による再生ができない場合、画面の表示は変更されません。

録音（リッピング）する

本機でCDに記録されている音楽ファイルを抽出し、USBメモリに保存する2通りの方法があります。

録音方法①　あらかじめCDとUSBメモリを本体にセットしてください。

1 メインメニューから[CD録音]をタッチする。

CD録音の画面が表示されます。

2 [録音]ボタンをタッチする。

録音先フォルダの選択画面が表示されます。

3 録音するフォルダを選択する。
（例）CD1フォルダへ録音する場合、[CD1]をタッチする。

自動的に全トラックの録音が開始されます。
※1曲目の録音が終わると、録音した1曲目のファイルが追いかけ再生されます。

全トラックの録音が終了後、録音先フォルダ内の音楽ファイル再生画面が表示されます。

録音方法②

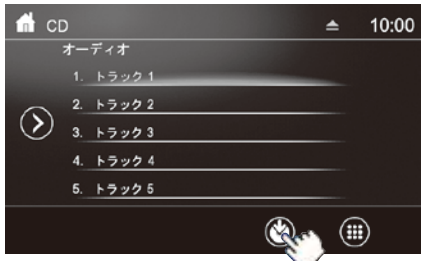
1 メインメニューから[CD/DVD]をタッチする。

CDトラック画面が表示されます。

2 [リスト]ボタンをタッチする。

トラックリストが表示されます。

3 [録音]ボタンをタッチする。



録音先フォルダの選択画面が表示されます。

4 録音するフォルダを選択する。
（例）CD1フォルダへ録音する場合、[CD1]をタッチする。

自動的に全トラックの録音が開始されます。
※1曲目の録音が終わると、録音した1曲目のファイルが追いかけ再生されます。

全トラックの録音が終了後、録音先フォルダ内の音楽ファイル再生画面が表示されます。

TIPS

- USBメモリが本機に接続されていない場合は、録音（リッピング）はできません。
- 途中で[中止]を押したり電源を切ると、1曲目から中止を押された所の1つ前までの曲が録音されます。
- 録音した曲目は「Track01.mp3、Track02.mp3、Track03.mp3・・・」と表示されます。タイトルを表示させる際は予めパソコンなどでタイトルなどを入れてください。（例 アルバム名 曲名 アーティスト名など）

再生する②（本機でCDからUSBに録音した場合）

本機で録音された音楽ファイルのみ再生できる方法があります。
※録音方法②で作成されたファイルは再生する①の方法でも再生することができます。

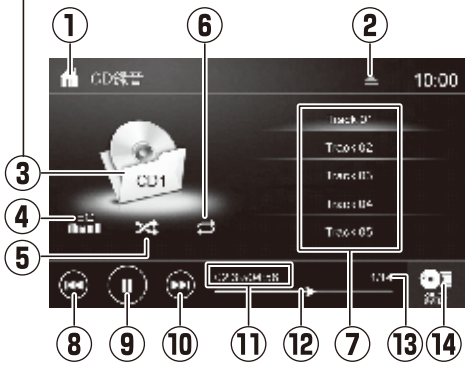
本機で抽出・保存した音楽ファイルを再生することができます。
※あらかじめ音楽ファイルの入ったUSBメモリをUSBポートへ接続してください。

1 メインメニューから[CD録音]をタッチする。

CD録音の画面が表示されます。

再生画面

フォルダ選択画面表示へつづく



①ホームボタン
メインメニューに戻ります。

②イジェクトボタン
ディスクを取出します。

③フォルダアイコン
再生中のフォルダ名を表示します。また、アイコンをタッチするとフォルダ選択画面を表示します。

④EQ 設定ボタン
EQ 設定画面を表示します。
→「EQ 設定画面」P.80

⑤ランダムボタン
ランダム再生に切替えます。

⑥リピートボタン
：オールリピート
：シングルリピート
表示消：リピートオフ
ランダム再生に切替えます。

⑦トラックリスト表示
トラックリストを表示します。リストをタッチすると、タッチされたトラックが再生されます。

⑧前へボタン
前のトラックを再生します。
長押しすると早戻しになります。

⑨再生 / 一時停止ボタン

⑩次へボタン
次のトラックを再生します。長押しすると早送りになります。

⑪再生経過時間／再生トータル時間
現在再生中の曲の再生経過時間／再生トータル時間が表示されます。

⑫シークバー
現在再生中の曲の進行状況が表示されます。

⑬トラック表示
現在再生中のトラックナンバー／トラック数が表示されます。

⑭録音ボタン
CD録音の画面を表示します。

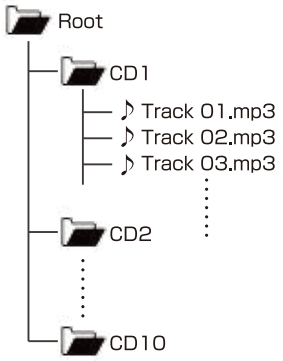
フォルダ選択画面

⑮フォルダリスト表示
フォルダリストを表示します。
音楽ファイルが入っているフォルダのみが色付きで表示され、タッチするとそのフォルダに切替わります。
※音楽ファイルが入っていないフォルダはグレーになっており、選択することはできません。

⑯戻るボタン
再生画面へ戻ります。

生成される音楽ファイルについて

・録音（リッピング）速度：４倍速
・ファイル形式：mp3(128kbps)
・格納場所：メモリのルートディレクトリ
・ファイル名：Track 01.mp3, Track 02.mp3, …



TIPS

・フォルダは最大10個までしか生成されません。パソコンなどでフォルダ名を変更すると変更したフォルダが空きフォルダとして録音可能となります。
・生成された音楽ファイルのディレクトリ構成、フォルダ名やファイル名を変更した場合、ファイルを認識できず、再生ができなくなります。（USB再生画面からの再生は可能です。）

削除する

本機で抽出・保存した音楽ファイルを削除することができます。

※あらかじめ音楽ファイルの入ったUSBメモリをUSBポートへ接続してください。

1 メインメニューから[CD録音]をタッチする。

CD録音の画面が表示されます。

2 [削除]ボタンをタッチする。

削除フォルダの選択画面が表示されます。

3 削除するフォルダを選択して、削除 をタッチする。

DVD 再生について

本機は、DVD の高画質･高音質を再現することができます。本機の DVD 機能は、DVD-Video、DVD-VR モードに対応しています。

1 ディスク挿入口に DVD を入れる。

→「ディスクの挿入と取出し」P.14

自動的に DVD 画面が表示されます。

TIPS

・すでにディスクが入っている場合は、メインメニュー画面の [CD/DVD] をタッチすると、DVD 画面が表示され、再生が始まります。
・DVD画面で再生時に画面をタッチすると、操作バーにDVDメニューが表示されます。操作バーは、しばらく操作しないと自動で閉じます。

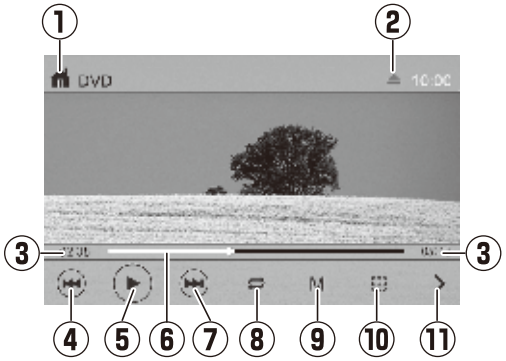
⚠ 警告

・安全のため、運転者は走行中にディスクの挿入や取出し、その他の操作を行わないでください。
・運転者が DVD の映像を見る場合は、必ず安全な場所に車を停車させてください。
・安全のため本機は停車時のみDVDの映像をご覧いただけます。走行中は音声のみお楽しみください。
・一部の DVD は、想定以上の大きな音量で収録されているものがあります。音量は、再生開始後に小さな音量から徐々に上げてください。

⚠ 注意

下記のディスクは取出せなくなる恐れがありますのでご使用しないでください。
・8cm DVD/8cm CDアダプター
・異形DISC（ハート形や八角形など）
・デュアルディスク（Dual Disc）
・ラベル、テープ、保護シートなどを貼付けたディスク、保護シートを装着したディスク

DVD再生画面



①**ホームボタン**
メインメニューに戻ります。

②**イジェクトボタン**
ディスクを取出します。

③**再生経過時間／再生トータル時間**

④**前へボタン**
前のトラックを再生します。
長押しすると早戻しになります。

⑤**再生 / 一時停止ボタン**

⑥**シークバー**
現在再生中の曲の進行状況が表示されます。

⑦**次へボタン**
次のトラックを再生します。
長押しすると早送りになります。

⑧**リピートボタン**
ボタンをタッチするたびにチャプターリピート、
タイトルリピート、オールリピート、
リピートオフの順に切替わります。

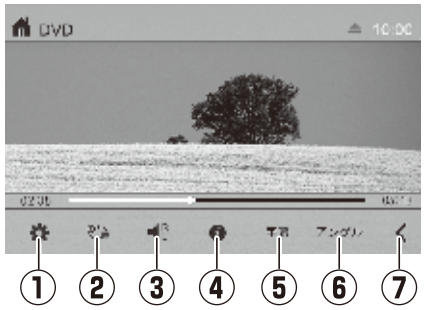
：チャプターリピート
：タイトルリピート
：オールリピート
表示消：リピートオフ

⑨**メニューボタン**
DVDメニューを表示します。

⑩**チャプター/タイトルサーチボタン**
タイトル番号のサーチを行います。

⑪**設定ボタン**
DVD設定メニューを表示します。

DVD設定メニュー画面



①**設定ボタン**
ビデオ設定画面を表示します。

②**A-Bリピート再生ボタン**
再生中の任意の区間（A-B区間）を指定し、
その間を繰返し再生します。

③**音声ボタン**
ディスクに２種類以上の音声が収録されている場合、
再生中に音声を切替えます。

④**インフォメーション**
再生中ディスクの各種情報を表示します。

⑤**字幕ボタン**
ディスクに２種類以上の字幕言語が収録されている
場合、再生中に字幕言語を切替えます。

⑥**アングルボタン**
ディスクに２種類以上のアングルが収録されている
場合、再生中にアングルを切替えます。

⑦**閉じるボタン**
DVD 設定メニューを閉じます。

DVD 画面の操作

再生 / 一時停止する

1 再生 / 一時停止ボタンをタッチする。

再生を一時停止するには、再生／一時停止ボタンをタッチします。一時停止中に再生ボタンをタッチすると、一時停止したところから再生が始まります。

チャプターをスキップする

1 再生中に前へボタンまたは次へボタンをタッチする。

次のトラックを再生するには、次へボタンをタッチします。
前のトラックを再生するには、前へボタンをタッチします。

早送り・早戻しする

1 次へボタン／前へボタンを長押し、もしくはシークバー上の三角を再生を開始したい位置までドラッグする。

シークバー上の三角を動かした位置から再生が開始されます。

チャプター / タイトル番号で再生する

1 チャプター/タイトルサーチボタンをタッチする。

数字入力画面が表示されます。

2 チャプターまたはタイトルを選択する。

チャプター番号を入力するには、タイトル部をタッチします。

3 番号を入力して、[OK] をタッチする。

入力したチャプター番号 /
タイトル番号のシーンから再生されます。

TIPS

存在しないチャプター番号 / タイトル番号は入力が無効になります。

タイトルメニューから再生する

2つ以上のタイトルが収録されているDVDディスクの場合、再生するタイトルをタイトルメニューから選択することができます。

1 再生中に メニューボタンをタッチする。

DVDメニューが表示されます。

リピート再生する

リピートボタンをタッチする。

ボタンをタッチするたびにチャプターリピート、タイトルリピート、オールリピート、リピートオフの順に切替わります。

リピートボタン

：チャプターリピート

：タイトルリピート

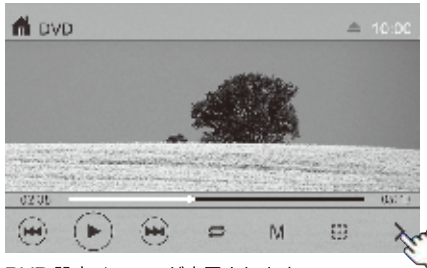
：オールリピート

表示消：リピートオフ

音声を切替える

ディスクに 2 種類以上の音声または音声言語が収録されている場合、再生中に音声を切替えることができます。

1 設定ボタンをタッチする。



DVD 設定メニューが表示されます。

2 音声ボタンをタッチする。

タッチするたびに、音声が切替わります。

字幕を切替える

ディスクに 2 種類以上の字幕言語が収録されている場合、再生中に字幕言語を切替えることができます。

1 字幕ボタンをタッチする。

タッチするたびに、字幕が切替わります。

アングルを切替える

ディスク内の映像に 2 種類以上のアングルが収録されている場合、再生中にアングルを切替えることができます。

1 アングルボタンをタッチする。

タッチするたびに、アングルが切替わります。

2 音声ボタンをタッチする。

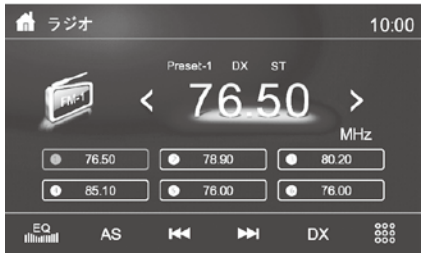
ラジオ

ラジオについて …… **33**
放送局を選局する …… **34-36**
ラジオバンドの選択 …… 34
ステップ（手順）選局 …… 34
シーク（自動）選局 …… 34
シーク感度切替 …… 35
周波数を入力して選局 …… 35
プリセット選局 …… 36
放送局を登録する …… **37**
自動で登録する（オートプリセット） …… 37
手動で登録する（手動プリセット） …… 37

ラジオについて

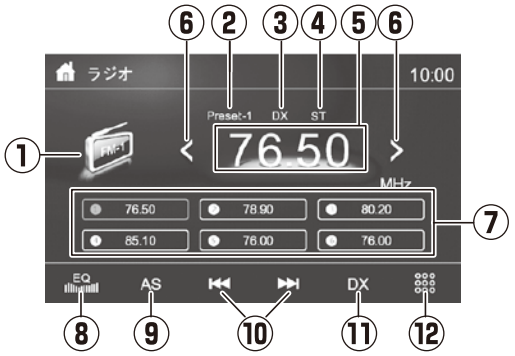
本機はラジオを聴くことができます。

1 メインメニュー画面で [ラジオ] をタッチする。
→「メインメニュー画面」P.13



ラジオ画面が表示され、ラジオを受信します。

ラジオ画面



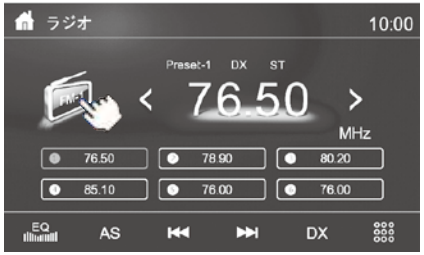
①バンドボタン
ラジオバンドを切替えます。
②プリセットチャンネル表示
③シーク感度表示モード
④ステレオ表示
ステレオ受信時に表示されます。
⑤現在の放送局の周波数
⑥シーク（自動）選局ボタン
自動で周波数を切替えて選局します。
⑦プリセットチャンネルリスト表示
⑧EQ設定ボタン
EQ設定画面を表示します。
→「EQ設定画面」P.80
⑨オートスキャンボタン
オートスキャンをします。
→P.37 オートスキャンし、自動で登録する。
⑩ステップ（手動）選局ボタン
手動で周波数を切替えて選局します。
⑪シーク感度切替えボタン
⑫周波数入力ボタン
周波数番号入力画面を表示します。

放送局を選局する

ラジオバンドの選択

本機には、FM-1/FM-2/FM-3/AM-1/AM-2 の5つのラジオバンドがあります。

1 バンドボタンをタッチする。

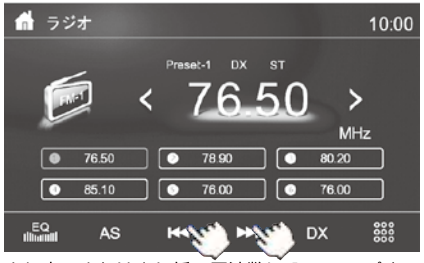


タッチするごとに、ラジオ受信バンドがFM-1、FM-2、FM-3、AM-1、AM-2の順で変更されます。

ステップ（手動）選局

周波数を段階的に変えて選局します。

2 ステップ（手動）選局ボタンをタッチする。

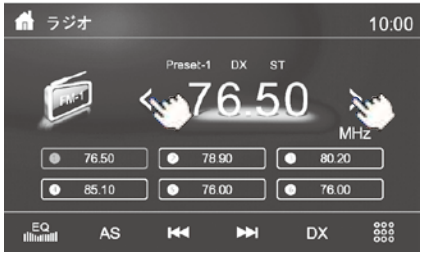


より高いまたはより低い周波数に 1 ステップずつ変化し、選局します。

シーク（自動）選局

自動で周波数を切替え選局します。

1 シーク（自動）選局ボタンをタッチする。



現在の周波数より高い、または低い周波数へ自動で切替え、選局します。

TIPS

放送局を受信すると、シークを停止して放送局の放送が始まります。

シーク感度切替

シークの感度を切替えることで、受信信号の強弱に応じた放送が受信できます。

1 シーク感度切替ボタンをタッチする。

タッチする毎に[LOC] / [DX]が切替ります。
強い電波のみを受信するには、[LOC]、弱い電波も受信するには[DX]を選択します。

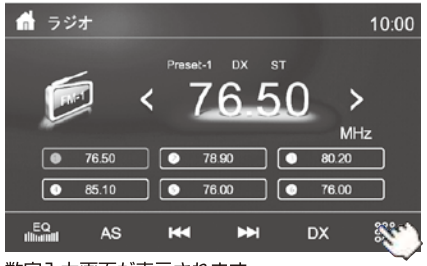
TIPS

[LOC] にすると、受信できる放送局の数が減少します。

周波数を入力して選局

周波数を入力して、選局することができます。

1 周波数入力ボタンをタッチする。



数字入力画画面が表示されます。

2 周波数を入力して、[OK] をタッチする。

入力した周波数を受信します。

プリセット選局

プリセットチャンネルリストから選局します。

1 プリセットチャンネルリストから受信したい放送局の番号をタッチする。

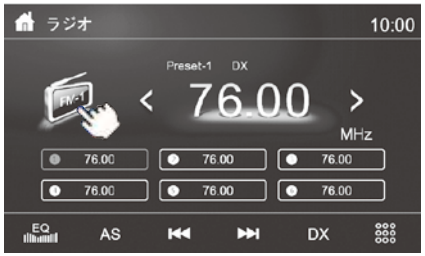
選択された放送局を受信します。

放送局を登録する

オートスキャンし、自動で登録する（オートプリセット）

十分な信号強度がある放送局を探知（オートスキャン）し、FM局はFM1/FM2/FM3のラジオバンドに、AM局はAM1/AM2のラジオバンドに放送局を自動で登録（オートプリセット）する機能です。

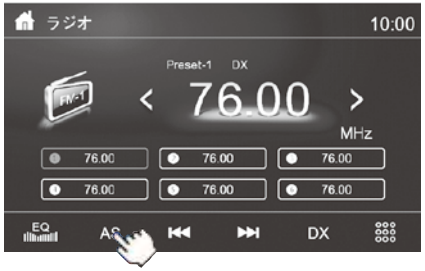
1 バンドボタンをタッチする。



FM局をオートプリセットするには[FM1/FM2/FM3]のいずれかのラジオバンドを、AM局をオートプリセットするには、[AM1/AM2]のラジオバンドに、バンドボタンをタッチして切替えます。

▼

オートスキャンボタンをタッチする。



放送局のスキャンが開始され、探知した放送局を、表示中のラジオバンドに登録します。

TIPS

・自動登録（オートプリセット）では、FM局は表示中のバンド（FM1/FM2/FM3）、AM局は表示中のバンド(AM1/AM2)のラジオバンドに登録されます。
・FM1/FM2/FM3/AM1/AM2バンドに登録できる放送局は各6局です。
・オートプリセットを停止するには、オートスキャンボタンをタッチします。
・オートプリセットを行うと、以前登録した放送局は上書きされます。

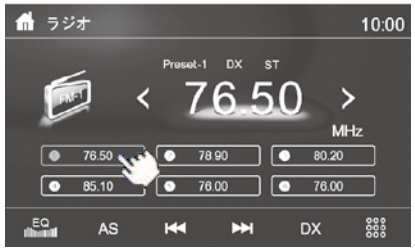
手動で登録する（手動プリセット）

放送局を手動で登録します。

1 登録したい放送局を選局する。

ステップ選局、シーク選局、プリセット選局などを使用して、登録したい放送局を選択します。

2 登録したいプリセットボタンをタッチし続ける。



選局した放送局の周波数がタッチしたプリセットに登録されます。

TIPS

・手動登録（手動プリセット）では、FM局は表示中のバンド（FM1/FM2/FM3）、AM局は表示中のバンド(AM1/AM2)のラジオバンドに登録されます。
・FM1/FM2/FM3/AM1/AM2バンドに登録できる放送局は各6局です。

iPod/iPhone

iPod/iPhoneについて…… **39**
iPod/iPhone使用上の注意事項 …… 39
iPod/iPhoneを接続する …… 39
iPod音楽再生について …… **40-41**
iPod音楽画面の操作 …… **42-43**
リストから再生する …… 42
再生・一時停止する …… 42
トラックを送る・戻す …… 42
リピート再生する…… 43

iPod/iPhoneについて

本機でiPod/iPhoneの音楽を再生することができます。再生するには、市販のデータ通信ケーブルが必要です。

TIPS

- iPod/iPhone のバージョンによっては、再生できない場合があります。
- iPod/iPhone の機種によって再生対象のファイルが多い場合、タイトル表示やリスト表示ができない場合があります。
- iPod/iPhone のリピート、シャッフル機能を設定している場合は、正しく動作しない場合があります。
- iPod/iPhoneのステータスによっては、画像ファイルが再生できない場合があります。
- iPod 画面でファイルが含まれていないカテゴリーを選択しないでください。iPod/iPhone がフリーズする場合があります。iPod/iPhone がフリーズした場合は、iPod/iPhone の取扱説明書に記載された手順で iPod/iPhone をリセットしてください。

iPod/iPhone 使用上の注意事項

- iPod/iPhoneのご使用に際しては、以下をご覧になり正しくお使いください。
  →「安全上のご注意事項（必ずお守りください）」P.5-8
  →「使用上のご注意事項」P.9
- iPod/iPhone のリモコンやヘッドホンなどのアクセサリーを接続しないでください。
- 接続は、本機の取付説明書の「配線のしかた」をご覧になり接続してください。
- iPod/iPhone およびケーブルは、運転や乗降りの妨げにならないように固定してください。
- 車のエンジンを切ったあと、必ずiPod/iPhoneを取外してください。接続したままでは、iPod/iPhone の電源が切れない場合があり、iPod/iPhone の電源を消耗する恐れがあります。
- iPod/iPhone が正しく動作しないときは、本機からiPod/iPhone を取外してリセットし、再度接続してください。
- iPod/iPhone の取扱説明書もよくお読みください。

iPod/iPhone を接続する

iPod/iPhoneを接続する

1 iPod/iPhone を市販のデータ通信ケーブルを経由して USBケーブルに接続する。
iPod/iPhone を接続すると、本機にiPod/iPhone が認識されます。

iPod/iPhoneを取外す

1 メインメニュー画面で [iPod/iPhone]以外を選択または電源を切る。
iPod/iPhone を取外します。

⚠ 注意

iPod/iPhone画面表示時に、iPod/iPhoneを取外すとファイルが破損する場合があります。

TIPS

- iPod/iPhone の接続を行う前にiPod/iPhoneの言語設定を「日本語」にしてください。ほかの言語が設定されている場合、本機で正しく表示されない場合があります。
- iPod/iPhoneでの操作には対応しておりません。iPod/iPhoneで操作しますと正しく表示されない場合があります。

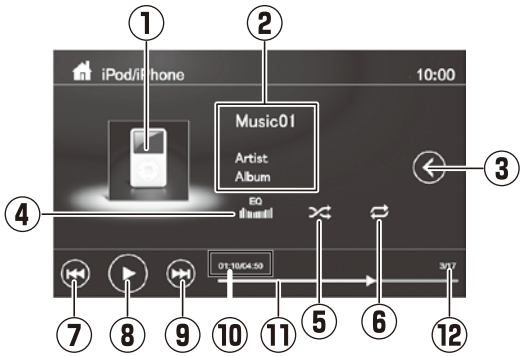
iPod音楽再生について

1 iPod/iPhone を市販のデータ通信ケーブルを経由して USBケーブルに接続する。

2 メインメニュー画面の[iPod/iPhone]をタッチする。
→「メインメニュー画面」P.13

iPod 画面が表示されます。iPod 画面に切替わると、前回の再生位置から再生が始まります。

iPod 再生画面



①**iPodアートワーク表示**
現在のオーディオファイルで、iPodにアートイメージが保存されている場合、画像が表示されます。

②**タイトル・アーティスト・アルバム表示**
現在再生中の曲で、タイトル・アーティスト・アルバム名が保存されている場合に表示されます。
※保存されていない場合は「Unknown」と表示されます。

③**リストボタン**
トラックリストが表示されます。

④**EQ 設定ボタン**
EQ 設定画面を表示します。
→「EQ 設定画面」P.80

⑤**ランダムボタン**
ランダム再生に切替えます。

⑥**リピートボタン**
ボタンをタッチするたびにオールリピート、シングルリピート、リピートオフの順に切替わります。
：オールリピート
：シングルリピート
表示消：リピートオフ

⑦**前へボタン**
前のトラックを再生します。
長押しすると早戻しになります。

⑧**再生 / 一時停止ボタン**

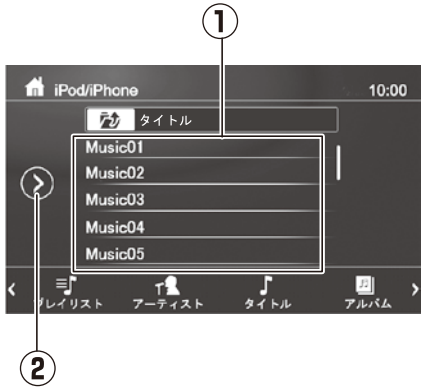
⑨**次へボタン**

⑩**再生経過時間／再生トータル時間**
現在再生中の曲の再生経過時間／再生トータル時間が表示されます。

⑪**シークバー**
現在再生中の曲の進行状況が表示されます。

⑫**トラック表示**
現在再生中のトラックナンバー／トラック数が表示されます。

iPodリスト画面



①リスト表示
　各種リストを表示します。
②リスト終了ボタン
　iPod/iPhone再生画面に戻ります。

iPod音楽画面の操作

リストから再生する

1 カテゴリー再生したい項目をタッチする。

タッチした項目の曲が表示されます。

2 再生したい曲をタッチする。

曲をタッチすると再生が始まります。

TIPS

- 再生したい曲が表示されていないときは、リストを左右にドラッグ（タッチしたままスライド）しリストを切替えます。またはスクロールボタンをタッチします。
- フォルダアイコンをタッチすると上の階層のフォルダへ移動します。

再生・一時停止する

1 再生/一時停止ボタンをタッチする。

再生を一時停止するには、再生/一時停止ボタンをタッチします。
一時停止中に 再生/一時停止ボタンをタッチすると、一時停止したところから再生が始まります。

トラックを送る・戻す

2 前へボタンまたは 次へ ボタンをタッチする。

次のトラックを再生するには、次へボタンをタッチします。
前のトラックを再生するには、前へボタンをタッチします。

リピート再生する

1 リピートボタンをタッチする。

タッチするごとにフォルダリピート、リピートオフ、1曲リピートの順に切替わります。

TIPS

フォルダリピートの対象は、再生時に選択したアルバム、プレイリスト、アーティストなどの項目内です。

USBメモリ

USBメモリついて …… **45**
USB音楽画面の操作 …… **46-48**
再生・一時停止する …… 47
トラックを送る・戻す …… 47
早送り・早戻しする …… 47
リピート再生する …… 48
ランダム再生する …… 48
ファイル番号で再生する …… 48
USB動画画面の操作 …… **49-52**
再生 / 一時停止する …… 50
ファイルを送る・戻す …… 50
早送り・早戻しする …… 50
リピート再生する …… 51
ランダム再生する …… 51
A-Bリピート再生する …… 51
リストから再生する …… 52
ファイル番号で再生する …… 52
USB画像画面の操作 …… **53-55**
再生 / 一時停止する …… 54
ファイルを送る・戻す …… 54
リストから再生する …… 54
ファイル番号で再生する …… 55
画像を拡大・縮小する …… 55

USB メモリついて

USB メモリを接続する

1 [USB]タグの付いているUSB ケーブルに USB メモリを接続する。
USB メモリを接続すると、本機にファイルが自動的に読み込まれます。

2 メインメニュー画面の [USB]をタッチする。

USB 画面が表示されます。前回の再生位置から再生が始まります。

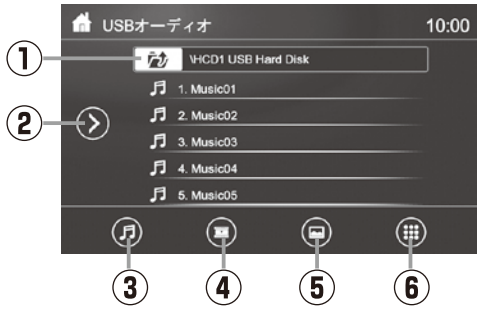
TIPS

・USB メモリの接続は、本機の取付説明書の「配線のしかた」をご覧になり接続してください。
・接続済みの USB メモリにアクセスするにはメンメニュー画面の [USB] をタッチすると、前回の再生位置から再生が始まります。

⚠ 警告

・本機は一部のUSBメモリでは正しく操作できないことがあります。
・DRMで保護されたファイルは再生できません。
・サポートされているファイルがない場合は、ファイルリストに何も表示されません。
・TAG情報の文字コードがShift-JISかUNICODEでない場合には、正しく表示されません。

USBリスト画面



①ファイルリスト
②リスト終了ボタン
USB再生画面に戻ります。
③音楽モードボタン
フォルダ内の音楽ファイルを表示します。
④動画モードボタン
フォルダ内の動画ファイルを表示します。
⑤画像モードボタン
フォルダ内の画像ファイルを表示します。
⑥サーチボタン
番号入力画面を表示します。

USB メモリを取外す

1 メインメニュー画面で [USB]以外を選択または電源を切る。
USB メモリを取外します。

⚠ 警告

USB 音楽 / 動画画面表示時に、USB メモリを取外すとファイルが破損する場合があります。

USB音楽画面の操作

本機は、USB メモリに保存された音楽ファイルを再生することができます。

1 音楽モードボタンをタッチする。

フォルダ内の音楽ファイルが表示されます。

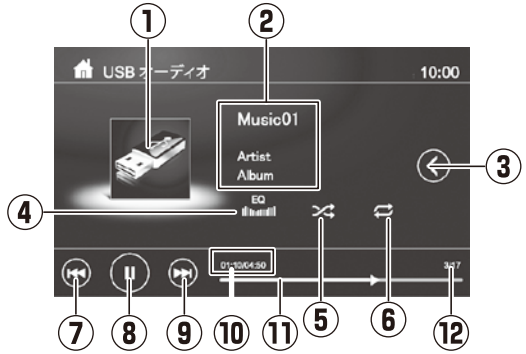
2 リスト上の音楽ファイルにタッチする。

USB 音楽再生画面が表示され、タッチした音楽ファイルの再生が開始されます。

TIPS

・リスト上のフォルダをタッチすると、タッチしたフォルダ内のファイルリストが表示されます。
・再生したいファイルが表示されていないときは、リストを上下にドラッグ（タッチしたままスライド）してリストを切替えます。
・リストの一番上のフォルダアイコンをタッチすると、上の階層のフォルダへ移動します。
・本機は最後に使用したモードを記憶しており、再生を中断した位置から再生を行います。
※初回はリストの最上部から再生を始めます。
・本機は歌詞表示には対応していません。

USB音楽再生画面



①USBアートワーク表示
現在のオーディオファイルで、USBにアートイメージが保存されている場合、画像が表示されます。

②タイトル・アーティスト・アルバム表示
現在再生中の曲で、タイトル・アーティスト・アルバム名が保存されている場合に表示されます。
※保存されていない場合は「Unknown」と表示されます。

③リストボタン
トラックリストが表示されます。

④EQ 設定ボタン
EQ 設定画面を表示します。
→「EQ 設定画面」P.80

⑤ランダムボタン
ランダム再生に切替えます。

⑥リピートボタン
ボタンをタッチするたびにオールリピート、シングルリピート、リピートオフの順に切替わります。
：オールリピート
：シングルリピート
表示消：リピートオフ

⑦前へボタン
前のトラックを再生します。
長押しすると早戻しになります。

⑧再生 / 一時停止ボタン

⑨次へボタン

⑩再生経過時間／再生トータル時間
現在再生中の曲の再生経過時間／再生トータル時間が表示されます。

⑪シークバー
現在再生中の曲の進行状況が表示されます。

⑫トラック表示
現在再生中のトラックナンバー／トラック数が表示されます。

再生・一時停止する

1 再生 / 一時停止ボタンをタッチする。

再生を一時停止するには、再生／一時停止ボタンをタッチします。
一時停止中に再生ボタンをタッチすると、一時停止したところから再生が始まります。

トラックを送る・戻す

1 前へボタンまたは次へボタンをタッチする。

次のトラックを再生するには、次へボタンをタッチします。
前のトラックを再生するには、前へボタンをタッチします。

早送り・早戻しする

1 シークバー上の三角を再生を開始したい位置までドラッグする。

次へボタン、または前へボタンをタッチし続けることによっても早送り・早戻しができます。

リピート再生する

1 リピートボタンをタッチする。

タッチするごとに、シングルリピート/フォルダリピート/オールリピート/リピートオフの順に切替わります。

ランダム再生する

1 ランダムボタンをタッチする。

タッチするごとに、ランダムフォルダ/ランダムオール/ランダムオフの順に切替わります。

ファイル番号で再生する

1 [サーチ] をタッチする。

数字入力画面が表示されます。

2 トラック番号を入力して、[OK]をタッチする。

入力したファイル番号のファイルが再生されます。

TIPS

入力したファイル番号がない場合、またはファイル番号による再生ができない場合、画面の表示は変更されません。

USB動画画面の操作

本機は、USB メモリに保存された動画ファイルを再生することができます。

1 動画モードボタンをタッチする。

フォルダ内の動画ファイルが表示されます。

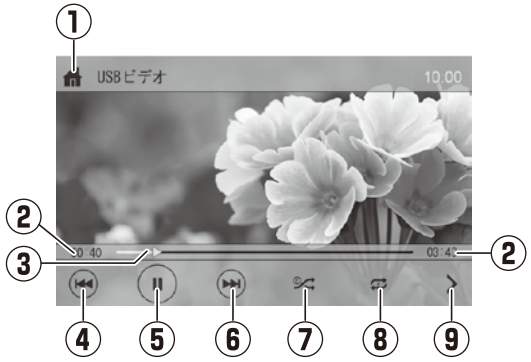
2 リスト上の動画ファイルにタッチする。

USB 動画再生画面が表示され、タッチした動画ファイルの再生が開始されます。

TIPS

・リスト上のフォルダをタッチすると、タッチしたフォルダ内のファイルリストが表示されます。
・再生したいファイルが表示されていないときは、リストを上下にドラッグ（タッチしたままスライド）してリストを切替えます。
・リストの一番上のフォルダアイコンをタッチすると、上の階層のフォルダへ移動します。
・本機は最後に使用したモードを記憶しており、再生を中断した位置から再生を行います。
※初回はリストの最上部から再生を始めます。

USB 動画再生画面



①ホームボタン
メインメニューに戻ります。

②再生時間表示
現在再生中の動画ファイルの経過時間 / トータル時間が表示されます。

③シークバー
現在再生中の動画ファイルの進行状況が表示されます。

④前へボタン
前のトラックを再生します。
長押しすると早戻しになります。

⑤再生 / 一時停止ボタン

⑥次へボタン
次のトラックを再生します。
長押しすると早送りになります。

⑦ランダムボタン
ボタンをタッチするたびにランダムフォルダ / ランダムオール / ランダムオフの順に切替わります。

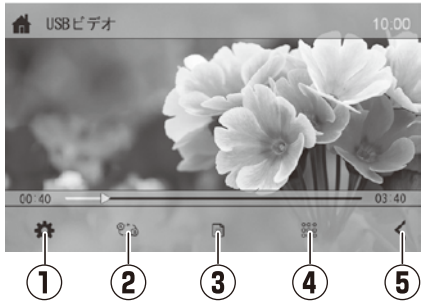
：ランダムフォルダ
：ランダムオール
表示消：ランダムオフ

⑧リピートボタン
ボタンをタッチするたびにシングルリピート / フォルダリピート / オールリピート / リピートオフの順に切替わります。

：シングルリピート
：フォルダリピート
：オールリピート
表示消：リピートオフ

⑨設定ボタン
USB動画設定メニューを表示します。

USB 動画設定メニュー画面



①設定ボタン
ビデオ設定画面を表示します。

②A-Bリピートボタン
再生中の任意の区間（A-B区間）を指定し、その間を繰返し再生します。

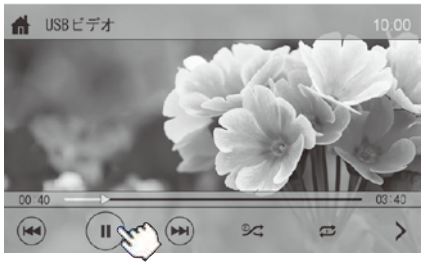
③リストボタン
リスト画面を表示します。

④ファイルサーチボタン
ファイル番号入力画面を表示します。

⑤閉じるボタン
USB動画設定メニューを閉じます。

再生 / 一時停止する

1 再生 / 一時停止ボタンをタッチする。



再生を一時停止するには、再生／一時停止ボタンをタッチします。
一時停止中に再生／一時停止ボタンをタッチすると、一時停止したところから、再生が始まります。

ファイルを送る・戻す

1 再生中に前へボタンまたは次へボタンをタッチする。

次のファイルを再生するには、次へボタンをタッチします。
前のファイルを再生するには、前へボタンをタッチします。

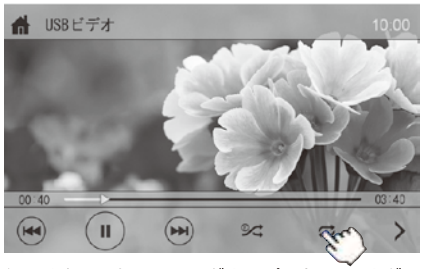
早送り・早戻しする

1 シークバー上の三角を再生を開始したい位置までドラッグする。

次へボタン、または前へボタンをタッチし続けることによっても早送り・早戻しができます。

リピート再生する

1 リピートボタンをタッチする。



タッチするごとに、シングルリピート/フォルダリピート/オールリピート/リピートオフの順に切替わります。

ランダム再生する

1 ランダムボタンをタッチする。

タッチするごとに、ランダムフォルダ/ランダムオール/ランダムオフの順に切替わります。

A-Bリピート再生する

1 開始点でA-Bリピートボタンをタッチする。

繰返し再生区間の開始点が設定されます。

2 終了点でA-Bリピートボタンをタッチする。

繰返し再生区間の終了点が設定され、開始点⇔終了点区間を繰返し再生します。
繰返し再生を終了するにはもう一度A-Bリピートボタンをタッチします。

リストから再生する

1 [リスト] をタッチする。

トラックリストが表示されます。

2 リスト上のファイルタイトルにタッチする。

タッチしたファイルの再生が開始されます。

ファイル番号で再生する

1 サーチボタンをタッチする。

数字入力画面が表示されます。

2 ファイル番号を入力して、[OK]をタッチする。
入力したトラック番号のファイルが再生されます。

TIPS

入力したファイル番号がない場合、またはファイル番号による再生ができない場合、画面の表示は変更されません。

USB画像画面の操作

本機は、USB メモリに保存された画像ファイルを再生（スライドショー）することができます。

1 画像モードボタンをタッチする。

フォルダ内の画像ファイルが表示されます。

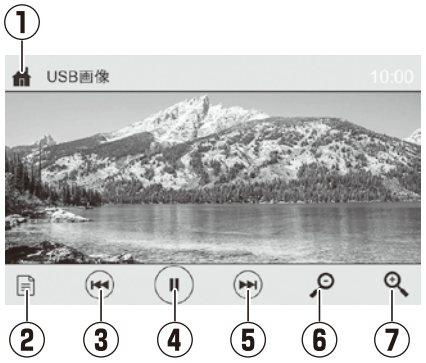
2 リスト上の画像ファイルにタッチする。

USB画像再生画面が表示され、タッチした画像ファイルから順番に、約5秒間隔での自動再生が開始されます。

TIPS

- リスト上のフォルダをタッチすると、タッチしたフォルダ内のファイルリストが表示されます。
- 再生したいファイルが表示されていないときは、リストを上下にドラッグ（タッチしたままスライド）してリストを切替えます。
- リストの一番上のフォルダアイコンをタッチすると、上の階層のフォルダへ移動します。
- 本機は最後に使用したモードを記憶しており、再生を中断した位置から再生を行います。
  ※初回はリストの最上部から再生を始めます。

USB 画像再生画面



①**ホームボタン**
メインメニューに戻ります。

②**リストボタン**
リスト画面を表示します。

③**前へボタン**
前の画像を再生します。

④**再生 / 一時停止ボタン**

⑤**次へボタン**
次のファイルを再生します。

⑥**縮小ボタン**
再生中の画像を縮小表示します。

⑦**拡大ボタン**
再生中の画像を拡大表示します。

再生 / 一時停止する

1 再生 / 一時停止ボタンをタッチする。

再生を一時停止するには、再生／一時停止ボタンをタッチします。
一時停止中に再生／一時停止ボタンをタッチすると、一時停止したところから再生が始まります。

ファイルを送る・戻す

1 再生中に前へボタンまたは次へボタンをタッチする。

次のファイルを再生するには、次ボタンをタッチします。
前のファイルを再生するには、前ボタンをタッチします。

リストから再生する

1 [リスト] をタッチする。

画像リストが表示されます。

2 リスト上のファイルタイトルにタッチする。

タッチしたファイルの再生が開始されます。

ファイル番号で再生する

1 [サーチ] をタッチする。

数字入力画面が表示されます。

2 ファイル番号を入力して、[OK]をタッチする。

入力したファイル番号のファイルが再生されます。

TIPS

入力したファイル番号がない場合、またはファイル番号による再生ができない場合、画面の表示は変更されません。

画像を拡大・縮小する

1 拡大ボタンまたは縮小ボタンをタッチする。

画像を拡大するには拡大ボタン、縮小するには縮小ボタンをタッチします。

TIPS

・拡大ボタンは画像を3段階まで拡大することができます。
・縮小ボタンは拡大された画像を縮小するボタンです。元のサイズより縮小することはできません。

micro SD

microSD音楽画面の操作 ……57-59
再生・一時停止する …… 58
トラックを送る・戻す …… 58
早送り・早戻しする …… 58
リピート再生する …… 59
ランダム再生する …… 59
ファイル番号で再生する …… 59
microSD動画画面の操作 ……60-63
再生/一時停止する …… 61
ファイルを送る・戻す …… 61
早送り・早戻しする …… 61
リピート再生する …… 62
ランダム再生する …… 62
A-Bリピート再生する ……62
リストから再生する …… 63
ファイル番号で再生する …… 63
microSD画像画面の操作 ……64-66
再生/一時停止する …… 65
ファイルを送る・戻す …… 65
リストから再生する…… 65
ファイル番号で再生する …… 66
画像を拡大・縮小する…… 66

microSD音楽画面の操作

本機は、microSDカードに保存された音楽ファイルを再生することができます。

1 メインメニュー画面で [microSD] をタッチする。
→「メインメニュー画面」P.13

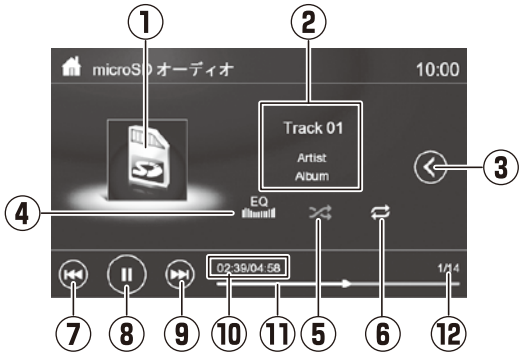
音楽モードボタンをタッチする。

フォルダ内の音楽ファイルが表示されます。

2 リスト上の音楽ファイルにタッチする。

microSD音楽再生画面が表示され、タッチした音楽ファイルの再生が開始されます。

microSD音楽再生画面



①microSDアートワーク表示
現在のオーディオファイルで、microSDにアートイメージが保存されている場合、画像が表示されます。

②タイトル・アーティスト・アルバム表示
現在再生中の曲で、タイトル・アーティスト・アルバム名が保存されている場合に表示されます。
※保存されていない場合は「Unknown」と表示されます。

③リストボタン
トラックリストが表示されます。

④EQ 設定ボタン
EQ 設定画面を表示します。
→「EQ 設定画面」P.80

⑤ランダムボタン
ランダム再生に切替えます。

⑥リピートボタン
ボタンをタッチするたびに
オールリピート、シングルリピート、
リピートオフの順に切替わります。

：オールリピート
：シングルリピート
表示消：リピートオフ

⑦前へボタン
前のトラックを再生します。
長押しすると早戻しになります。

⑧再生／一時停止ボタン

⑨次へボタン

⑩再生経過時間／再生トータル時間
現在再生中の曲の再生経過時間／再生トータル時間が表示されます。

⑪シークバー
現在再生中の曲の進行状況が表示されます。

⑫トラック表示
現在再生中のトラックナンバー／トラック数が表示されます。

TIPS

・リスト上のフォルダをタッチすると、タッチしたフォルダ内のファイルリストが表示されます。
・再生したいファイルが表示されていないときは、リストを上下にドラッグ（タッチしたままスライド）してリストを切替えます。
・リストの一番上のフォルダアイコンをタッチすると、上の階層のフォルダへ移動します。
・本機は最後に使用したモードを記憶しており、再生を中断した位置から再生を行います。
※初回はリストの最上部から再生を始めます。
・本機は歌詞表示には対応していません。

再生・一時停止する

1 再生 / 一時停止ボタンをタッチする。

再生を一時停止するには、再生／一時停止ボタンをタッチします。
一時停止中に再生／一時停止ボタンをタッチすると、一時停止したところから再生が始まります。

トラックを送る・戻す

1 前へボタンまたは次へボタンをタッチする。

次のトラックを再生するには、次へボタンをタッチします。
前のトラックを再生するには、前へボタンをタッチします。

早送り・早戻しする

1 シークバー上の三角を再生を開始したい位置までドラッグする。

次へボタン、または前へボタンをタッチし続けることによっても早送り・早戻しができます。

リピート再生する

1 リピートボタンをタッチする。

タッチするごとに、シングルリピート／フォルダリピート／オールリピート／リピートオフの順に切替わります。

ランダム再生する

1 ランダムボタンをタッチする。

タッチするごとに、ランダムフォルダ／ランダムオール/ランダムオフの順に切替わります。

ファイル番号で再生する

1 [サーチ] をタッチする。

数字入力画面が表示されます。

2 ファイル番号を入力して、[OK]をタッチする。

入力したファイル番号のファイルが再生されます。

TIPS

入力したファイル番号がない場合、またはファイル番号による再生ができない場合、画面の表示は変更されません。

microSD動画画面の操作

本機は、microSDに保存された動画ファイルを再生することができます。

1 動画モードボタンをタッチする。

フォルダ内の動画ファイルが表示されます。

2 リスト上の動画ファイルにタッチする。

microSD動画再生画面が表示され、タッチした動画ファイルの再生が開始されます。

TIPS

・リスト上のフォルダをタッチすると、タッチしたフォルダ内のファイルリストが表示されます。
・再生したいファイルが表示されていないときは、リストを上下にドラッグ（タッチしたままスライド）してリストを切替えます。
・リストの一番上のフォルダアイコンをタッチすると、上の階層のフォルダへ移動します。
・本機は最後に使用したモードを記憶しており、再生を中断した位置から再生を行います。
※初回はリストの最上部から再生を始めます。

microSD動画再生画面

①ホームボタン
メインメニューに戻ります。

②再生時間表示
現在再生中の動画ファイルの経過時間／トータル時間が表示されます。

③シークバー
現在再生中の動画ファイルの進行状況が表示されます。

④前へボタン
前のトラックを再生します。
長押しすると早戻しになります。

⑤再生／一時停止ボタン

⑥次へボタン
次のトラックを再生します。
長押しすると早送りになります。

⑦ランダムボタン
ボタンをタッチするたびにランダムフォルダ / ランダムオール／ランダムオフの順に切替わります。
：ランダムフォルダ
：ランダムオール
表示消：ランダムオフ

⑧リピートボタン
ボタンをタッチするたびにシングルリピート／フォルダリピート／オールリピート／リピートオフの順に切替わります。
：シングルリピート
：フォルダリピート
：オールリピート
表示消：リピートオフ

⑨設定ボタン
microSD動画設定メニューを表示します。

microSD動画設定メニュー画面

①設定ボタン
ビデオ設定画面を表示します。

②A-Bリピートボタン
再生中の任意の区間（A-B区間）を指定し、その間を繰返し再生します。

③リストボタン
リスト画面を表示します。

④ファイルサーチボタン
ファイル番号入力画面を表示します。

⑤閉じるボタン
microSD動画設定メニューを閉じます。

再生 / 一時停止する

1 再生 / 一時停止ボタンをタッチする。

再生を一時停止するには、再生／一時停止ボタンをタッチします。
一時停止中に再生／一時停止ボタンをタッチすると、一時停止したところから、再生が始まります。

ファイルを送る・戻す

1 再生中に前へボタンまたは次へボタンをタッチする。

次のファイルを再生するには、次へボタンをタッチします。
前のファイルを再生するには、前へボタンをタッチします。

早送り・早戻しする

1 シークバー上の三角を再生を開始したい位置までドラッグする。

次へボタン、または前へボタンをタッチし続けることによっても早送り・早戻しができます。

リピート再生する

1 リピートボタンをタッチする。

タッチするごとに、シングルリピート/フォルダリピート/オールリピート/リピートオフの順に切替わります。

ランダム再生する

1 ランダムボタンをタッチする。

タッチするごとに、ランダムフォルダ/ランダムオール/ランダムオフの順に切替わります。

A-Bリピート再生する

1 開始点でA-Bリピートボタンをタッチする。

繰返し再生区間の開始点が設定されます。

2 終了点でA-Bリピートボタンをタッチする。

繰返し再生区間の終了点が設定され、開始点⇔終了点区間を繰返し再生します。
繰返し再生を終了するにはもう一度A-Bリピートボタンをタッチします。

リストから再生する

1 [リスト] をタッチする。

トラックリストが表示されます。

2 リスト上のファイルタイトルにタッチする。

タッチしたファイルの再生が開始されます。

ファイル番号で再生する

1 サーチボタンをタッチする。

数字入力画面が表示されます。

2 ファイル番号を入力して、[OK]をタッチする。

入力したトラック番号のファイルが再生されます。

TIPS

入力したファイル番号がない場合、またはファイル番号による再生ができない場合、画面の表示は変更されません。

microSD画像画面の操作

本機は、microSDに保存された画像ファイルを再生（スライドショー）することができます。

1 画像モードボタンをタッチする。

フォルダ内の画像ファイルが表示されます。

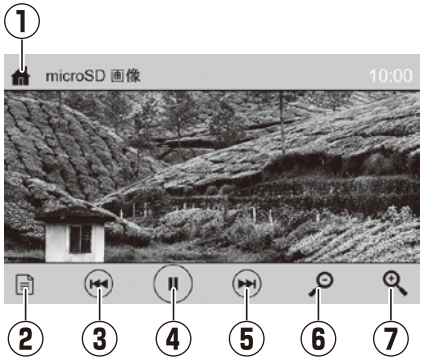
2 リスト上の画像ファイルにタッチする。

microSD画像再生画面が表示され、タッチした画像ファイルから順番に、約5秒間隔での自動再生が開始されます。

TIPS

- リスト上のフォルダをタッチすると、タッチしたフォルダ内のファイルリストが表示されます。
- 再生したいファイルが表示されていないときは、リストを上下にドラッグ（タッチしたままスライド）してリストを切替えます。
- リストの一番上のフォルダアイコンをタッチすると、上の階層のフォルダへ移動します。
- 本機は最後に使用したモードを記憶しており、再生を中断した位置から再生を行います。
  ※初回はリストの最上部から再生を始めます。

microSD画像再生画面



①**ホームボタン**
メインメニューに戻ります。

②**リストボタン**
リスト画面を表示します。

③**前へボタン**
前の画像を再生します。

④**再生／一時停止ボタン**

⑤**次へボタン**
次のトラックを再生します。

⑥**縮小ボタン**
再生中の画像を縮小表示します。

⑦**拡大ボタン**
再生中の画像を拡大表示します。

再生 / 一時停止する

1 再生 / 一時停止ボタンをタッチする。

再生を一時停止するには、再生／一時停止ボタンをタッチします。
一時停止中に再生／一時停止ボタンをタッチすると、一時停止したところから再生が始まります。

ファイルを送る・戻す

1 再生中に前へボタンまたは次へボタンをタッチする。

次のファイルを再生するには、次ボタンをタッチします。
前のファイルを再生するには、前ボタンをタッチします。

リストから再生する

1 [リスト] をタッチする。

画像リストが表示されます。

1 リスト上のファイルタイトルにタッチする。

タッチしたファイルの再生が開始されます。

ファイル番号で再生する

1 [サーチ] をタッチする。

数字入力画面が表示されます。

2 ファイル番号を入力して、[OK]をタッチする。

入力したファイル番号のファイルが再生されます。

TIPS

入力したファイル番号がない場合、またはファイル番号による再生ができない場合、画面の表示は変更されません。

画像を拡大・縮小する

1 拡大ボタンまたは縮小ボタンをタッチする。

画像を拡大するには拡大ボタン、縮小するには縮小ボタンをタッチします。

TIPS

・拡大ボタンは画像を3段階まで拡大することができます。
・縮小ボタンは拡大された画像を縮小するボタンです。元のサイズより縮小することはできません。

HDMI

HDMI取付け説明図 …… 69-70

iPad/iPhone …… 69
※Lightning コネクタ対応のものに限る

Android スマートフォン…… 69

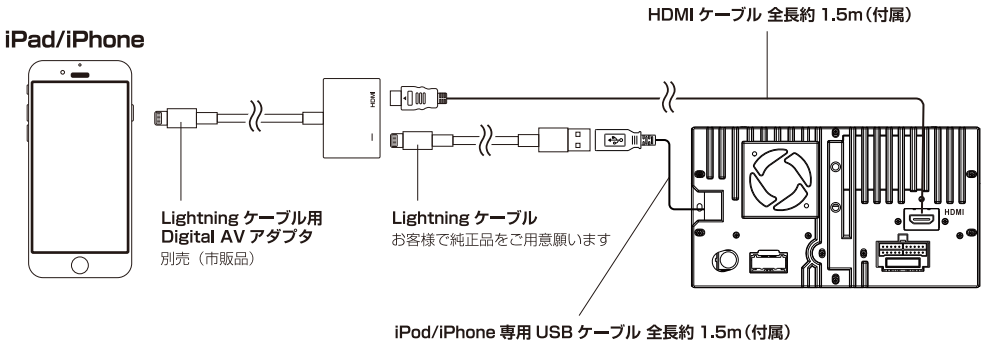
iPad/iPhone …… 70
※Dock コネクタ対応のものに限る

入力機器の接続 …… 70

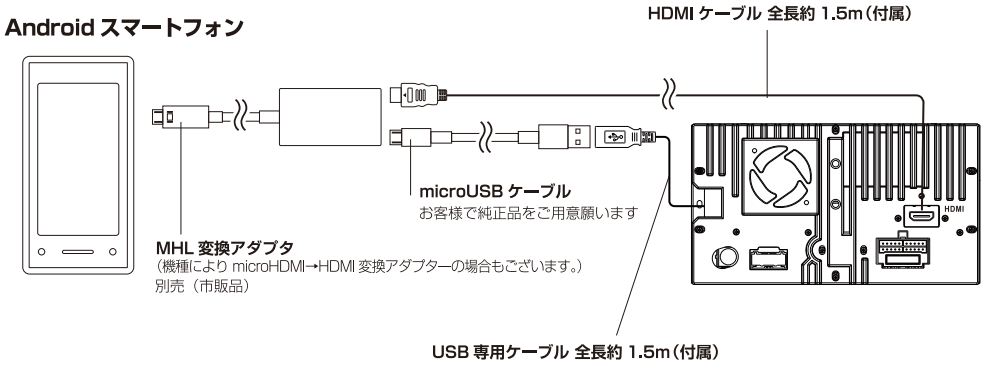
HDMI取付け説明図

付属のHDMIケーブルを使用し、本機とiPod/iPhone、Androidスマートフォンとを接続して、iPod/iPhone、Android スマートフォンの映像と音声を本機に出力することができます。
なお、iPod/iPhone、AndroidスマートフォンからHDMIコネクタまでの変換コネクタ・ケーブルなどが別途必要になります。

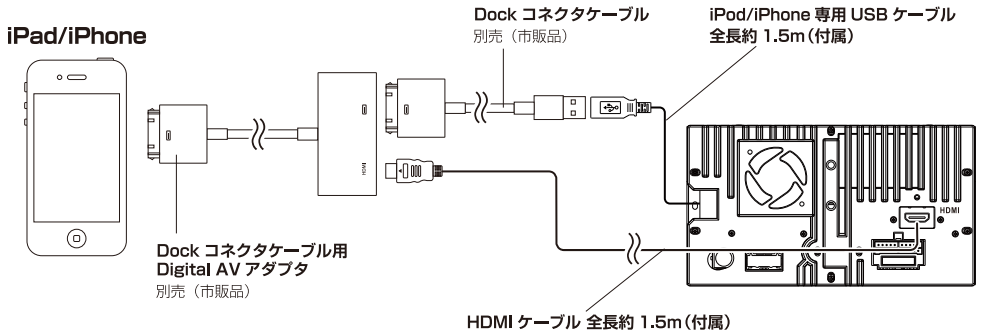
iPad/iPhone ※Lightning コネクタ対応のものに限る



Android スマートフォン



iPad/iPhone4S ※Dock コネクタ対応のものに限る



入力機器の接続

1 本機のHDMIケーブルとiPod/iPhone、Android スマートフォンを接続する。

接続方法については、本機取付説明書の「配線のしかた」、ご使用の変換コネクタ・ケーブルなどの取扱説明書をご覧になり、正しく接続してください。

TIPS

・iPod/iPhone、AndroidスマートフォンからHDMI コネクタまでの変換コネクタ・ケーブルなどについては、Appleまたは各携帯電話キャリアから販売されている純正品の使用を推奨いたします。

※すべての機種に対応するものではありません。
※変換コネクタとスマートフォン、HDMI ケーブルとの相性、接触不良、外的なノイズの侵入などにより画像が途切れたり、HDMI 接続が解除になる場合があります。予め、ご了承ください。

⚠ 注意

- お使いのスマートフォンの機種によって、変換アダプタが異なります。また、お使いの機種・アプリによっては本機で表示されない場合があります。
- リアモニタ出力対応としてRCAの映像出力DVD/USB/microUSBは対応しておりますが、**HDMI入力は映像アナログ出力が禁止（著作権保護の為）となっているため、音声のみ出力されます。**
- 接続機種により全画面表示にならない場合があります。

2 メインメニュー画面の[HDMI]をタッチする。
→「メインメニュー画面」P.13

HDMI接続モードに切替わり、iPod/iPhone、Androidスマートフォンの映像と音声が本機から出力されます。

AUX/カメラ

AUX …… **73**

AUX入力端子の接続 …… 73

iPod/iPhoneを接続する …… 73

カメラ …… **74**

フロントカメラ入力端子の接続 …… 74

リアカメラ入力端子の接続 …… 74

AUX

オーディオ、ゲーム、ビデオカメラなどの外部機器を、本機のAUX入力端子（本機背面）に接続し、外部機器を使用することができます。

AUX入力端子の接続

AUX入力端子への接続は、本機取付説明書の「配線のしかた」をご覧になり、正しく接続してください。

iPod/iPhone を接続する

1 メインメニュー画面で[AUX] をタッチする。
→「メインメニュー画面」P.13

AUX IN/AV IN モードに切替わり、外部機器の映像と音声が出ます。
メインメニュー画面に戻るには、メニューボタンを押します。

TIPS

AUX入力端子に接続された外部機器を本機から操作することはできません。

カメラ

本機にはフロントカメラ入力とリアカメラ入力の2つの入力があり、別売のカメラを接続して、カメラの映像を本機に映すことができます。
また、後方確認用のバックカメラを接続すると、車の後方をモニターで見ることができます。
カメラにつきましては、ご購入店でご相談のうえ、別途お買い求めください。

フロントカメラ入力端子の接続

フロントカメラ入力端子への接続は、本機取付説明書の「配線のしかた」をご覧になり、正しく接続してください。

カメラを接続する

カメラの接続については、カメラの取付説明書をご覧になり、正しく接続してください。

1 メインメニュー画面で[フロントカメラ] を タッチする。
→「メインメニュー画面」P.13

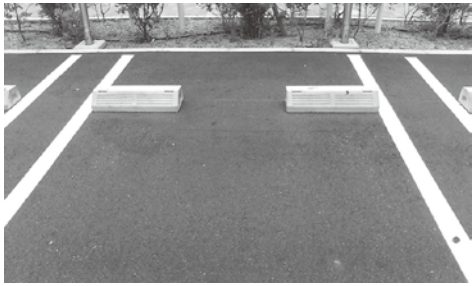
フロントカメラ入力モードに切替わり、カメラの映像が表示されます。
メインメニュー画面に戻るには、メニューボタンをタッチします。

リアカメラ入力端子の接続

リアカメラ入力端子への接続は、本機取付説明書の「配線のしかた」をご覧になり、正しく接続してください。

カメラを接続する

カメラの接続については、カメラの取付説明書をご覧になり、正しく接続してください。
お車のシフトをバックレンジに入れますと自動的にリアカメラ映像に切替わります。



※写真はイメージです。

⚠ 警告

モニター画面だけを見ながら車を後退させることは、絶対しないてください。必ず直接目で車の周囲の安全を確認して、ゆっくりとした速度（徐行）でご使用ください。

⚠ 注意

- リアカメラの映像は、障害物などの確認のための補助手段としてご使用ください。雨滴などがカメラ部に付着すると、映りが悪くなるおそれがあります。
- 画質の調整などをするときは、必ず安全なところに停車してから操作を行ってください。

TIPS

・本機には駐車ガイド線の表示機能はありません。
・フロントカメラ・リアカメラの同時接続には対応しておりません。

設　定

設定画面について …… **77**
システム設定 …… 77
各種設定 …… **78-79**
オーディオ設定 …… 78
ビデオ設定 …… 79
その他設定 …… 79
サウンド設定 …… **80**
EQ設定 …… 80
DSP設定 …… 80
壁紙設定 …… **81**
プリセット画面から設定 …… 81
ユーザー画面から設定 …… 81
ステアリングリモコン設定 …… **82**

設定画面について

1 メインメニュー画面の [設定]をタッチする。
→「メインメニュー画面」P.13

設定画面が表示されます。

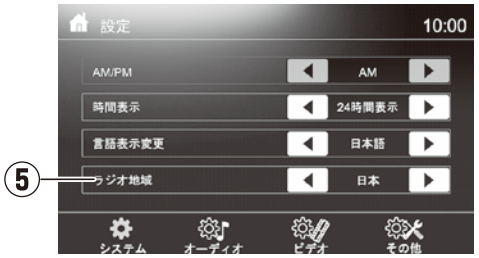
①システム設定
システムに関する設定を行います。
⇒P.77

②オーディオ設定
オーディオに関する設定を行います。
⇒P.78

③ビデオ設定
ビデオに関する設定を行います。
⇒P.79

④その他
その他設定を行います。
⇒P.79

システム設定



①日時
現在時刻の設定を行います。

▲▼ボタンをタッチして各項目の設定を行います。
全ての項目を設定後、OKボタンをタッチします。

②AM/PM
時間表示を『12時間表示』にしている場合、AM/PMの設定をします。

③時間表示
表示を12時間表示／24時間表示から設定します。

④言語表示変更
表示を日本語／英語から設定します。

⑤ラジオ地域
ラジオ地域を設定します。

各種設定

オーディオ設定

①タッチ確認音
画面タッチ音のON/OFFを設定します。

②Audio channel
オーディオチャンネルを4.1/5.1から選択します。

③EQ設定
EQ設定やDSP設定のサウンド設定をします。
⇒P.80 EQ設定, DSP設定

④ラジオゲイン調整
マスター音量に対するラジオ音量を[−6]〜[+6]の範囲で設定します。

⑤CD/DVDゲイン調整
マスター音量に対するCD/DVD音量を[−6]〜[+6]の範囲で設定します。

⑥USBゲイン調整
マスター音量に対するUSBオーディオ/USBビデオ音量を[−6]〜[+6]の範囲で設定します。

⑦microSDゲイン調整
マスター音量に対するmicroSDオーディオ/microSD USBビデオ音量を[−6]〜[+6]の範囲で設定します。

⑧iPodゲイン調整
マスター音量に対するiPod音量を[−6]〜[+6]の範囲で設定します。

⑨AUXゲイン調整
マスター音量に対するAUX音量を[−6]〜[+6]の範囲で設定します。

⑩CD録音ゲイン調整
マスター音量に対するCD録音音量を[−6]〜[+6]の範囲で設定します。

ビデオ設定

①**明るさ**
明るさを[0]～[20]の間で設定します。
初期設定は[20]です。

②**色合い**
色合いを[0]～[20]の間で設定します。
初期設定は[10]です。

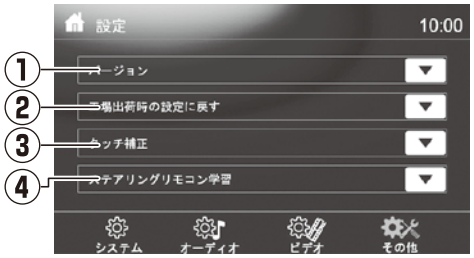
③**コントラスト**
コントラストを[0]～[20]の間で設定します。
初期設定は[5]です。

④**鮮やかさ**
鮮やかさを[0]～[20]の間で設定します。
初期設定は[10]です。

⑤**リアカメラ表示遅延時間**
リアカメラ映像入力がOFFになってからのリアカメラ映像保持時間を5s/10s/15s/OFFから設定します。
初期設定は[5s]です。

⑥**アスペクト比**
アスペクト比を4:3/16:9/自動から設定します。
初期設定は[自動]です。

その他設定



①**バージョン**
システムバージョンを表示します。

②**工場出荷時の設定に戻す**
本機を工場出荷時の状態に戻します。
※実行後、本体が再起動されます。

③**タッチ補正**
タッチ補正を行います。
※工場出荷時、タッチパネルは正しく調整されていますので、通常は調整不要です。

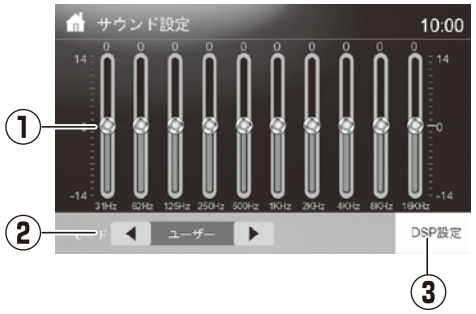
④**ステアリングリモコン設定**
ステアリングリモコンの設定を行います。
⇒ P.82
※車両により設定方法が異なりますので、詳しくは販売店にてご確認ください。

⚠ 注意

- バックカメラの映像は、障害物などの確認のための補助手段としてご使用ください。雨滴などがカメラ部に付着すると、映りが悪くなるおそれがあります。
- 画質の調整などをするときは、必ず安全なところに停車してから操作を行ってください。

サウンド設定

EQ設定

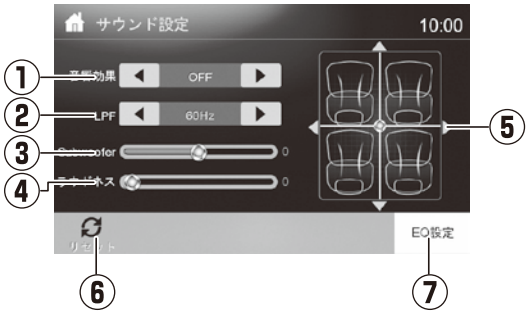


①**イコライザ(EQ)設定**
各周波数毎に[－14]～[+14]の間で設定します。

②**モード**
14パターンの設定（[フラット]/[ポピュラー]/[ブルース]/[ロック]/[スロー]/[ジャズ]/[クラシック]/[ダンス]/[重低音モード]/[テクノ]/[高音モード]/[フレッシュ]/[エコー]/[リーガル]）とお好みで調整した設定（[ユーザー]）からイコライザモードを選ぶことができます。

③**DSP設定**
DSP設定画面を表示します。

DSP設定



①**音響効果**
7パターンの設定（[リビングルーム]/[ホール]/[コンサート]/[エコールーム]/[バスルーム]/[アリーナ]/[OFF]）から選ぶことができます。

②**LPF**
LPF周波数を[60Hz]/[80Hz]/[100Hz]/[200Hz]）から選ぶことができます。

③**Subwoofer**
サブウーファーの出力を[－20]～[+20]の間で設定します。

④**ラウドネス**
ラウドネスのレベルを[0]～[+20]の間で設定します。

⑤**スピーカーバランス調整**
水色のマークを上下に動かし、前後のスピーカーの音量バランスを調整します。
水色のマークを左右に動かし、左右のスピーカーの音量バランスを調整します。

⑥**リセット**
設定内容を初期化します。

⑦**EQ設定**
EQ設定画面を表示します。

壁紙設定

1 メインメニュー画面の [壁 紙]をタッチする。
→「メインメニュー画面」P.13

壁紙設定画面が表示されます。

プリセット画像から設定

本機にはあらかじめ12枚のプリセット画像が用意されています。
壁紙に設定したい画像を選択して[OK]をタッチすると壁紙として設定されます。
※[プレビュー]をタッチすると内容を確認することができます。

ユーザー画像から設定

プリセット画像とは別に、ユーザーが用意した画像を設定することができます。

画像ファイルを保存したUSBメモリをUSBケーブルに接続し、[USBから選択]をタッチすると、USBメモリに保存されている画像ファイルが表示されます。

壁紙に設定したい画像を選択して[OK]をタッチすると壁紙として設定されます。

※[プレビュー]をタッチすると内容を確認することができます。
※[プリセット]をタッチするとプリセット画像選択画面に切替わります。

TIPS

・壁紙に設定する画像ファイルはUSBメモリのルートディレクトリに保存してください。
ルートディレクトリに保存されていない画像ファイルは認識されません。
・壁紙に設定する画像ファイルは800×480ピクセル、JPEGフォーマットの画像を使用してください。

ステアリングリモコン設定

ステアリングリモコン設定

車両側にステアリングリモコンスイッチが付いている場合、本機の一部操作をステアリングリモコンスイッチと連動させることができます。
ここでは音量(+)の設定方法を例に説明します。

1 [設定]→[その他]→[ステアリングリモコン学習]をタッチする。
ステアリングキー設定画面が表示されます。

2 [再学習] をタッチする。

※初回設定時であってもタッチしてください。

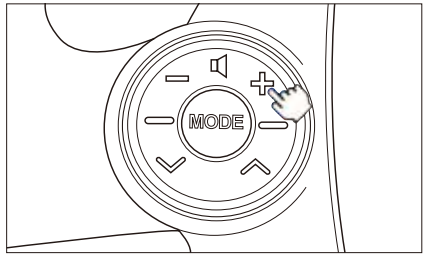
3 [モード 1] をタッチする。

※車種のステアリングリモコン仕様により、[モード 1]で設定できない場合は [モード 2]で設定してください。

4 ボタンをタッチする。

ボタンが点滅します。

5 動作させたいステアリングリモコンのボタンをプッシュします。



※メーカーや車種によりステアリングリモコンの形状は異なります。

ボタンがグレーになると登録完了です。
続けて他のボタンに登録するには、手順4～5を繰返してください。

6 設定画面を終了する。

登録内容が保存されます。

登録後は各ボタンが設定通りに正しく動作することを確認してください。

TIPS

・設定画面を終了するまでは登録内容は保存されません。
・設定を初期化したい場合は、[再学習]をタッチしてください。

その他

故障かな？と思ったら …… **85-87**

共通 …… 85

HDMI …… 85

CD・DVD …… 86

ラジオ …… 87

USB・iPod・microSD …… 87

保証について …… **88-89**

保証書 …… **90**

故障かな？と思ったら

ちょっとした操作のミスや接続のミスで故障と間違えることがあります。修理を依頼される前に、下記のようなチェックをしてください。それでもなお異常があるときは、使用を中止してお買い上げの販売店にご連絡ください。

共　通

症　状	原　因	処　置
電源が入らない。 （動作しない。）	各リード線や各コネクタが正しく 接続されていない。	正しく確実に接続されているか、 もう一度確認してください。
音が出ない。	音量が小さい、または音量が "0"になってている。	音声ボタンで調整してください。
本機に接続されていた 外部機器・メディア内 のファイルが 消失している。	・本機の使用をあやまった。 ・ノイズの影響を受けた。 　などによりファイルが 　消失する場合があります。	消失したファイルについては 補償できません。
画面が暗い。	明るさ調整が不適切。	明るさを調整してください。
	車両のライトが点灯している。	画面の明るさはイルミに 連動しています。

HDMI

症　状	原　因	処　置
変換ケーブルを使って HDMI接続したが画像が 途切れたり、ラジオ画面 に戻ってしまう	変換ケーブルと本機の相性が悪い・ スマートフォンと変換ケーブルの接続 部分が緩く信号が途切れてしまっている	各キャリア純正品の変換アダプターの 使用を推奨いたします。 ラジオ画面に戻ることについては設定上 変更はできません。

CD・DVD

症　状	原　因	処　置
ディスクが入らない。	すでにディスクが入っていて、 2枚目を入れようとしている。	入っているディスクを取出してから、 次のディスクを入れてください。
	電源が入っていない。	電源を入れて、ディスクを 挿入してください。
	ディスク挿入口に異物が入っている。	異物を取除いてください。 それでもディスクが入らないときは、 お買い求めの販売店にご相談ください。
	輸送用固定ネジが取外されていない。	輸送用固定ネジを取り外してください。
再生を始めない。	ディスクが入っていない、 または裏向きにセットされている。	ディスクの印刷面を上にして、 正しくセットしてください。
	本機で再生できないディスクを 入れている。	本機で再生できるディスクを 入れてください。
DVDの再生が 始まらない。	DVDが本機のリージョンコードに 対応していない。	対応するリージョンコードは「2」です。 DVDのリージョンコードを 確認してください。
音とびする。 ノイズなどが入る。 音声や映像が乱れる。	ディスクに汚れ、キズ、指紋がある。	ディスクの汚れ、指紋を拭取ってください。 またキズのあるディスクは使用しないで ください。
	ディスクにラベルが貼ってある。	ラベルがはがれているとこすれたり、 製品内部につまってしまう恐れがあります。 ラベルがはがれていないか確認してください。 はがれているディスクは挿入しないで ください。
ビデオ映像が 表示されない。	車を走行中である	走行中は映像を見ることができません。 車を停車させ、パーキングブレーキを かけてください。
	パーキングブレーキ接続ケーブルを 接続していない。	パーキングブレーキ接続ケーブルを接続し、 パーキングブレーキをかけてください。 またパーキングブレーキが"ON”に なっているかどうか確認してください。
ディスクを 取出したとき ディスクが熱い。	本体を長時間使用していた。 ディスクを長時間再生していた。	長時間使用すると本体内部の温度が上がり、 ディスクを取出すとディスク自体が 熱くなることがあります。 本体のディスク読取り性能および ディスクへの影響はございませんので、 気をつけて取出してください。

ラジオ

症　状	原　因	処　置
ラジオの自動選局ができない。	強い電波の放送局がない。	手動で選局してください。
ラジオでノイズが多い。	放送局の電波が弱い。	他のチャンネルを選局してみてください。
	周りに障害物があるなど、受信状態が良くない。	受信状態が良くなると、ノイズが少なくなります。
ラジオの入りが悪い。	エアコンやワイパー動作に連動したノイズが発生している。	車両側の電装品が動くとノイズが入る場合があります。電装品の動作を止めると良くなる場合があります。
	本機の近くに携帯電話や無線機を置いている。	妨害を受ける可能性がありますので離してご利用ください。

USB・iPod・microSD

症　状	原　因	処　置
USB デバイスが挿入できない。	USB デバイスの挿入方向が間違っている。	USB デバイスの向きを変えてもう一度挿入してください。
	USB デバイスのコネクターが破損している。	新しい USB デバイスと交換してください。
USB デバイスを認識していない。	対応しない USB デバイスの可能性があります。	別の USB デバイスで試してください。
	USB 接続ケーブルが正しく接続されていない。	USB 接続ケーブルが正しくUSB デバイスに接続されているか確認してください。
再生できない。	対応していないファイル形式で記録されている。	対応しているファイル形式で記録されたファイルにしてください。
	対応デバイスを使用していない。	対応デバイスにファイルを正しく書込んでください。

保証について

■品質保証

弊社では下記の通り、品質保証を行っています。
製品の故障が発生した場合はミラリードサポートセンター（TEL:050-5893-9821）へご連絡ください。

◆無償サービス

ご購入後１年以内に故障が発生した場合は、無償サービスを受けられます。
ただし、一般製品を業務用として転用し、ご使用になった場合は、保証期間が半分に短縮されます。

◎被害タイプ補償内容
正常使用範囲で発生した性能・機能上の欠陥により、故障が発生した時（故障による不良に限る）
・保証期間内：交換および無償修理
・保証期間後：有償修理

◆有償サービス

1.故障ではない場合
・故障ではない場合やサービス請求した場合は、料金はお客様の負担となります。必ず最初に取扱説明書をお読みください。

2.お客様の過失による故障の場合
・お客様の取扱い不注意または修理・改造により故障が発生した場合。
・弊社のサービス委託業者および指定協力会社の技術者でない者が修理して故障が発生した場合。
・設置後、落下などによる故障・損傷が発生した場合。
・弊社製でない消耗品やオプション品を使用したことにより故障が発生した場合。

3.その他
・天災（火災、塩害、水害など）やその他事故により故障が発生した場合。

●保証期間を経過してしまった場合でも、修理によって機能が維持できる場合に限り、お客様のご要望により有料修理が可能な場合がございます。
●修理金額の見積もり・修理期間などについては、お買い上げの販売店またはサポートセンターへご相談ください。
●本製品を修理に出された場合、お客様が登録・設定したメモリー内容が全て消去されることがあります。あらかじめご了承ください。

■保証規約

1.保証期間
当社の保証期間は、ご購入日から１年間となります。
保証期間内であれば、ご購入いただいた商品の修理を無償で行います。
保証を受ける場合は、購入期日を証明できる書類（レシート・販売店証明書など、いずれも販売店が明記されているものに限ります）と一緒に保証書をご提示ください。
これらのご提示がない場合は有償修理となりますことをあらかじめご了承ください。

2.本製品の使用により生じた直接的・間接的な損害につきましては、いかなる場合も当社は一切の責任を負いかねますことをあらかじめご了承ください。

3.本製品の着脱にともなう工賃等につきましては保証の対象外となります。あらかじめご了承ください。

4.保証書は日本国内でのみ有効です。

5.保証の除外事項
下記のような場合には、保証期間内であっても有償修理となります。
・本製品の取扱説明書に記載されている使用方法および取扱方法、注意事項に反する使用によって生じた事故・破損。
・ご購入後の輸送事故や落下・振動など、不適切な取扱による事故・故障。
・火災・水害などの不測の天変地異、または異常電圧、指定以外の電源使用などの外部要因に起因する事故・故障。
・接続先または接続元の機器に起因する事故・故障。
・ご購入後のお客様による分解・修理・改造に起因する事故・故障。
・消耗品の交換。（付属品は初期不良のみ保証の対象となります）
・機械寿命以上に使用された場合。
・保証書のご提示がない場合。
・保証書の指定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられたり偽造された場合。
・購入期日を証明できる書類（レシート・販売店証明書など、いずれも販売店が明記されているものに限ります）のご提示がない場合。

●本製品の使用中に故障が発生した場合には、販売店及びサポートセンターへご連絡ください。
●付属品は消耗品のため、初期不良以外は保証の対象外となります。あらかじめご了承ください。
●交換、修理（有償・無償）、払戻し及び保証期間中など、その他保証規定は消費者保護法の保証基準に依拠します。
●取扱説明書の内容は、機器のソフトウェアバージョンにより異なる場合があります。また、お客様に事前の通知無しに変更されることがあります。

保証書

品番	MH680AV
保証期間	お買い上げ日から1年間
お買い上げ日	年 月 日
製品番号	S/
販売店	

見本

商品の不具合/修理などに関するお問い合わせ

●ミラリードサポートセンター
0570-00-8857
受付時間：10:00～17:00（年中無休）
※ナビダイヤルは一部の電話ではご利用になれない場合がございます。

オプション品/その他お問い合わせ

●ミラリードお客様相談センター
06-6455-7637
受付時間:10:00～12:00　13:00～17:00(平日のみ)

株式会社ミラリード
■ 東京本社　〒106-0046　東京都港区元麻布3-12-2
■ 商品案内URL　http://www.mirareed.co.jp